

第五十六回
帝國議會
貴族院

肥料管理法案外三件特別委員會會議事速記録第二號

付託議案

自作農創設維持助成資金特別會計法案

昭和四年三月二十日(水曜日)午後一時四

十六分開會

○委員長(子爵渡邊千冬君) ソレデハ委員

會ヲ開會イタシマス

○男爵松岡均平君 開會ニ先立テテチヨット

伺ヒタイノデスガ、今日ノ各新聞ニアリマ

スガ、昨日委員長ガ此委員會ニ於テ言明サ

レタコトニ付デマス、斯ウ云フコトガ書イ

テアルノデスガ、鳩山書記官長ガ貴族院

ノ成瀬書記官長ヲ招イテ、本日、委員長渡

邊千冬氏ノ委員會ニ於ケル言葉ハ、自作農

法案ヲ審議未了ニ至ラシメルコトヲ暗示シ

テ居ル、政府ノ重要ナル法案ノ審議ニ當テ

其審議未了ヲ豫想スルガ如キハ、政府トシ

テハ甚ダ遺憾デアルカラ、自作農案ニ對シ

テハ徳川議長ニ於テ成ルベク別ノ委員ニ付

託スルヤウニ盡力ヲ願ヒタイト云フ旨ヲ話

サレタト云フコトガ書イテアルノデアリマ

ス、是ハ私ガ申上ダタノハ時事新報デアリ

マスガ、單リ時事新報ノミデナク、ソレ以

外ノ新聞ニモ同様ノコトガ書イテアリマス

シ、又新聞以外ニ於テモサウ云フ噂ヲ承テ

居ルノデアリマス、是ハ結局本案ノ審議ニ

ハ直接關係ガナイコトデアリマスケレド

モ、私ハ是ハ見方ニ依テハ重大ナコトデア

ルト考ルノデアリマス、第一ハ委員長ノ

昨日御言明ガサウ云フ意味ニ私ハ了解致シ

テ居ラナイ、唯ダ委員長ニ於テ外ト兼務シ

テ居ル者モアルシ、又時間モナイコトデア

ルカラ、旁、政府ノ希望スル如ク早く審議

ガ進マスカモ知レヌト云フコトヲ、御親切

ノ點カラシテ御述ベニナタモノト、私ハ聽

取タノデアリマスガ、事實ハ委員長ハ斯ノ

如キコトヲ御言明ニナタノデアラウカ、速

記録ニ付テ一應見テ戴キタイト思フノデス、

果シテサウデアルトスルナラバ、是ハ私ハ

穩當デナイト思フ、併シソレハサウデナイ

ト思フ、委員長トシテ審議未了ヲ豫メ云フ

ト云フコトハ穩當ヲ缺イテ居ルト思ヒマ

ス、恐ラクハサウデハアルマイト思ヒマス、

然ラバ此貴族院ノ委員ニ付テ政府ガドウセ

ヨ斯ウセヨト云フコトノ御希望ヲ申述ベル

コトハ穩當ヲ缺イテ居ルノデハナйкаト思

フ、特別委員ト云フモノハ申ス迄モナク是

ハ無記名デ、無記連名ト云フコトガ本

則デアル、併ナガラソレガ手續ヲ省略スル

意味ニ於テ議長二人選ヲ一任スルト云フ慣

例ニハナッテ居ルノデアリマス、其無記名ト

云フコトノ意味モ絶對ニ是ハ公平ニスル、

何等ノ外部カラノソコニ勢力ガ加ハラヌト

云フコトヲ豫期シテ立法院トシテ其意味ニ

於テ無記連名ト云フコトガ本則ニナッテ居

リマスカラ、之ニ付テ行政府ノ方ニ於テ色

色ナコトノ御干涉ガアルト云フコトハ、貴

族院ノ獨立ヲ保ツ、即チ立法院ノ獨立ヲ保

ツト云フ意味ニ於テ私ハ面白クナイコトデ

アラウト思フ、併シ會派ノ中カラシテ委員

ノ人選等ニ付テ希望ヲ申出ルコトハ是ハ實

際アリマス、議會デアルカラ、議員ノ方デ

モヤルカラ政府モ宜イデヤナйкаト云フヤ

ウナ其議論ハイケマイト思フ、議員ノ側カ

ラ希望スルト云フコトハ、會派ガアレバ當

然ノコトデアリマシテ、是ハ貴族院ノ内部

ノコトデアル、政府トハ立場ガ違フノデア

リマスカラ、ソレハ勿論政府ガソレヤラ

レル所ノ言譯ニハナラヌノデアリマス、私

ハ決シテ之ヲ政府ガ御ヤリニナタトハ確

信ヲ持ッテ居ラヌノデアリマスガ、併シ此コ

トハ豫メサウ云フヤウナコトガ、獨リ此政

府ニ限ラズ、歷代ノ政府ニ於テ此コトガア

ルノデアリマス、是ハ良クナイコトト私ハ

思ッテ居ル、ソレ故ニ偶、斯ウ云フ事例ガア

マシタカラ、此ノ事ニ付テ此席上デ國務大

臣ノ是等ニ對スル御陳述モ承ッテ置イテ、

事ヲ明カニシテ置キタイ、決シテ斯ウ云フ

ヤウナコトヲ掴マヘテドウ斯ウ申上ダルヤ

ウナ意味デモ何ンデモナイノデアリマスガ、

積リ積ッテ斯ウ云フコトガ始終行ハレルコ

トニナリマス、特別委員ノ人選等ニ付テ

干涉ガマシキコトヲスルト云フコトハ、議

會ノ神聖ヲ保チ、議事ノ公平ヲ維持スル上

ニ於テ、存外將來積ルト面白クナイ結果ヲ

生ズルト云フ老婆心カラシテ、決シテ現政

府ヲ攻撃スルトカ、山本農相ヲドウ斯ウト

云フ意思ハ毛頭ゴザイマセヌ、此機會ニ、

多分サウデハアリマスマイト思ヒマスガ、

此點ニ付テノ御辯明ヲ得テ置クハ誠ニ結構

デアルト思ヒマス、又場合ニ依ッテハ此特

別委員會ノ委員長ガ議會ニ於テ御報告ノ際

ニ、或ル場合ニ於テハ、是ハ議案ニハ關係

ガナイケレドモ、仰シヤッテ戴イテモ宜クハ

ナイカト思ヒマス、併シ是ハ勿論委員長ノ

御考モアリマスカラ、強イテ希望スル譯デ

モ何ンデモアリマセヌガ、成ベク斯ウ云フ

弊ガ長ジナイ中ニ何等カノ機會デ之ヲ否定

スル意義ヲ明カニシテ置キタイト思フノデ

アリマス、勿論尙ホ念ノ爲ニ申加ヘテ置キ

マスガ、斯ノ如ク時日ノ少イ際ニ少シデモ

早ク審議ヲ急イデ吳レト云フ程度ノ御注意ナラバ、是ハアリ得ルコトデ、ソレヲ喧マシク言フノデアリマセヌ、即チ餘リ委員會ニ澤山ノ法案ガ出テ居ルカラ、出來ルナラバ他ノ委員ニシテ貴ヒタイト云フコトハ、是ハ當然ノ御注意デ、ソレ迄惡イト云フノデアリマセヌケレドモ、特別委員長ガサウ云フ風ニ審議未了ニ至ラシメル意味ヲ暗示スルト云フコトハ甚ダ不都合デアルカラ、其委員會ニハ託セヌ方ガ宜イト云フヤウナコトデ、明カニ委員會ヲ忌避サレテ不信任ヲ表セラレルト云フコトハ、是ハ渡邊委員長一人ノ問題ハデナイノデアリマシテ、委員全體ニ對スル所ノ問題デアリマスカラ、兼テ此點モ何ッテ置キタイノデ、即チ第一ハ昨日ノ委員長ノ御言明ハドウ云フ御意志デアッタノカ、第二ハ果シテ此新聞ニアル如キ行動ガ鳩山書記官長ニ於テアッタデアリマスカ、其點ニ付テ一應ノ山本農相ノ御辯明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○委員長(子爵渡邊千冬君) 只今松岡男爵カラ昨日私ガ此委員會ノ開會劈頭ト申シタイノデアリマスカ、實ハ湯地君カラ國務大臣ニ對シテ質問ガ出マシタ、ソレニ付キマシテ私ガ私ノ感ジマシタコトヲ率直ニ申述ベマシタコトガ問題ニナリマシテ、私一人ノ迷惑デアリマスカナラバ宜シイノデアリマスカ、如何ニモ此委員會全體ガ或ル特別ナル

惡意トデモ申シマセウカラ持ッテ居ルガ如ク政府ノ一部ニ感ゼラレテ、サウシテ内閣書記官長ガ貴族院ノ書記官長ニ或ル注文ヲ出シタ、斯ウ云フヤウナ事態ヲ惹起シマシタコトハ誠ニ私ハ遺憾ニ思フノデアリマス、併ナガラ私ノ昨日申述ベマシタ趣旨ハ、御聽取リ下サツタ方ハ皆御了解ニナツタコトト私ハ信ジテ居ルノデアリマス、私ハ世間デ申サユウナ審議未了ノ暗示ヲ與ヘルトカ、モウ少シ俗ナ言葉デ申シマス引導ヲ渡シタト云フヤウナ、サウ云フヤウナ考ハ毛頭ナイノデアリマス、然ルニモ拘ラズ内閣書記官長ガ、私一人ヲ忌避スルナラバマダシモデアリマスカレドモ、此委員會ヲ忌避シテ、自作農法案ハ別ノ委員ニ付託シテ貴ヒタイト云フ希望ヲ申述ベラレタト云フコトヲ、今朝新聞デ見タ時ニハ驚イタノデアリマス、私ハサウ云フヤウナコトハアリ得ナイコトダト考ヘマシタ、何トナレバ委員長ヲ忌避シテ議案ノ通過ヲ計タト云フコトハ今日迄私ハ聞イテ居リマセヌ、又アリ得ベカラザルコトダト思ヒマス、又貴族院議長ガ特別委員ヲ指名サレル時ニハ、皆是ハ公平ニ審議スル議員デアルト思ヒテ指名サレタノデアリマス、内閣書記官長カラドノヤウナ注文ガアリマシテモ其爲ニ……其コトノ爲ニ自分ノ測定ガ誤ッテ居ルト思ヒ直シテ、當初此委員會ニ付議セムトシタ所ノ

法案ヲ、外ノ特別委員ニ付議スルト云フヤウナコトハ、私共トシテハ考ヘラレナイコトデアリマスカラ、其ヤウナコトハ内閣書記官長トシテアリ得ザルコトと思ヒタノデアリマス、併ナガラ今朝議院ニ出テ聽イテ見マスルト云フト、或ル確カナ數氏ヨリ其ヤウナル交渉ガアツタト云フコトヲ伺ッテ、甚ダ遺憾ニ思フノデアリマス、私ト致シテ自作農法案ガ此委員會ニ付託サレヤウトサレマイト、其ヤウナコトハ眼中ニナイノデアリマス、寧ロ付託サレナイ方ヲ私ト致シテハ、甚ダ我儘ナ話デアリマスカレドモ、負擔ノ輕キコトヲ希望スル點ヨリ云ヘバ、喜ンデ然ルベキコトダと思フノデアリマス、併ナガラ私ノ善意デ申シタコトヲ惡意ニ解釋サレテ、サウシテ私共ガ忌避サレタト云フコトハ非常ニ不満足、非常ニ不愉快ニ感ジテ居ルト云フコトハ、是ハ私ハ此際ニ言明シテ置キマス、併ナガラ序ニ言明ヲ致シテ置キマスガ、其爲ニ私ハ此審議ノ方法ニ付テ特殊ノ手段ヲ用キルトカ、又不公平ナル考ヲ持ツトカ、如何ナル惡意ヲ持ツトカ云フコトハ絕對ニナイノデアリマスカラ、是ハ政府ニ於テモ、委員諸君ニ於テモ十分御了解ヲ願ヒタイト思ヒマス、私ハ此際附加ヘテ申上ゲテ置カケレバナラナイコトハ、山本農林大臣ハ此問題ニ付テ、私ノ考ヲ少シモ誤解シテ居ラレナイコトデ

アリマス、私ハ非常ニ之ヲ喜ブノデアリマス、山本農林大臣ハ私ハ年來ノ友人デアリマシテ、平生農林大臣ヲ立派ナ方ダと思ヒテ御尊敬ヲ致シテ居ルノデアリマス、マサカ私ハ農林大臣ガ其ヤウナコトヲ御考ヘニナルト云フコトハ夢ニモ思ハナカッタノデアリマスガ、甚ダ私事ヲ申シテ済マナイコトデアリマス、態、山本農林大臣ハ今朝私ヲ訪問セラレマシテ、自分ハ毛頭其様ナコトハ考ヘテ居ラナカッタト云フコトヲ私ニ言明サレタノデアリマスノミナラズ、此際特別ノ委員會ガ自作農法案ヲ議スル爲ニモウツ新ニ設ケラレルト云フヤウナコトハ審議ノ上ニ於テ甚ダ不便デアルカラ自分トシテハ其様ナコトハ望マナイノミナラズ、全ク反對ノ考ヲ有ッテ居ル、殊ニ渡邊君トハ年來知ッテ居ルノデアリマスカラ、マア二人勝手ニ突合シテ話ヲシテ見レバ、又何カ勝手ナコトノ注文モ出來ルト云フヤウナ、私情モ交シテ居リマスカ、誠ニ打解ケタ御話ガアリマシテ、私モ山本農林大臣ノ御立場ニハ非常ニ御同情ヲ申上ゲ、又山本農林大臣ガ私ヲ能ク信ジテ御出デ下サルト云フコトハ非常ニ感謝ヲ致シテ居ルノデアリマシテ、此點ニ付テハ委員諸君ニ於テモ誤解ノナイヤウニ私カラ御願ヒテ致シテ置キマス、私ハ此際極メテ簡單ニ昨日申シマシタコトヲモウ一度誤リガアルトイケマセヌ

カラ申シテ置キマス、私ハ決シテ審議未了ト云フ暗示ヲ與ヘタノデアリマセヌ、若シ私ニ其様ナ惡意ガアッタナラバ、私ハ却テ何ニモ此席ニ於テ申サズニ、或ハ委員會ヲ開カナイトカ、何等カノ方法ヲ以テ審議未了ノ手段ヲ執ツカモ知レマセヌ、私ハ其様ナ惡意ヲ有テ居ラナイノミナラズ、私ハ元來持説ト致シマシテ、貴族院ガ若シ時間ガ許スナラバ審議未了ト云フヤウナコトヲ豫期スルト云フコトハ餘リ宜イコトデアリナト思テ居リマス、私ハ先年甚ダ不肖デアリマシタガ、選舉法中改正法律案、俗ニ普通選舉ト申シマス法案ノ委員長ヲ致シタノデアリマスガ、其時ニモ、ソレハ十分時日ガアリマシタカラ開會劈頭ニ於テドウゾ此委員會ニ於テハ賛成スルナリ、否決スルナリ、或ハ修正ノ意見ガアレバ修正スルナリ致シテ、今日ヨリシテ……議事ノ劈頭ヨリシテ之ヲ審議未了ニ終ラシメルト云フヤウナ考ヲ有テ議事ヲ進メラレルト云フヤウナコトハ無イヤウニ致シタイト云フコトヲ、委員一同ノ方ニ御願ヲ致シタコトモアルノデアリマシテ、時間ガ許スナラバ、私ハ審議未了ト云フヤウナコトハ好シクナイ、併ナガラ是ハ日本ノ議會ノ會期日數ト云フモノガ少ナイノデアリマスカラ、往々ニシテ審議未了ト云フ事實ガ發生シテ來ルノハ己ムヲ得ナイノデアリマス、殊ニ

今回ノ如キハ、昨日モ申シマシタ通り、肥料管理法ダケニ付テモ衆議院ニ於テ其委員會ハ十三回モ開カレテ居ルト云フコトヲ湯地君カラ申サレテ、政府ハ會期ヲ延長スル考ハナイカト云フ質問ガ出タニ付キマシテ、私ハ衆議院デハ十二、三回モ一ツノ法案ニ付テソ審議ヲ致シテ居ルノニ、私ガ此際諸君ニ向テ無理ニ後五日シカナイノニ、昨日迄付託サレテ居リマシタ所ノ三ツノ法案、又本日ハ一ツノ法案ガ新シク附加ラレタノデアリマスガ、私ハ之モ豫期シテ居リマシタガ、此法案ヲ是非御決定ヲ願ヒタイト云テ無理ニ御願ヲ致スコトガ出來ナイト思タモノデアリマスカラ、其様ナ場合ガアツテ、若シ萬一審議未了ノ法案ガ殘タト致シマシテモ、ソレハ委員諸君ノ過失デハナイ、過リデハナイト云フコトヲ、政府ニ於テ豫メ御諒察ヲ願ヒタイト云フ意味ヲ申シタノデアリマス、其ヤウナ結果ヲ豫想スルトカ暗示スルト云フ、意味デ申シタノデハ毛頭ナイノデアリマスカラ、此點ハドウゾ山本農林大臣モ十分御諒解ヲ願ヒタイト存ジマス、松岡男爵ノ質問ガアリマシタカラ餘計ナコトデアリマスガ私ノ考ヘダケヲ申シテ置キマス

○國務大臣(山本悌二郎君) 只今御尋ネノコトニ付キマシテハ、實ニ私モ意外ニ思テ居リマス、マダ實ハ委員長ガ定マラナイ前

ニ三ツノ案ガ一ツノ委員會ニ付託サレルデアラウカ、或ハ三ツニ分レルデアラウカ、ト云フヤウナ想像話ガ閣僚ヤ書記官長ノ間ニアツタ、ソレハマア第一ニ貴族院ノ書記官長ガ一番サウ云フコトハドウ云フ風ニ分ケテ行タ方ガ進捗ガ早イトカト言タヤウナコトハ一番能ク承知シテ居ルデアラウカラ、ソナコトニ彼レ此レ註文ヲ付ケタリ、希望ヲ述べタリスルヤウナコトハ却テ宜クナイデアラウ、殊ニ衆議院トハ全然趣ノ變タ貴族院デアラウカラ、ソレハ希望ナドハ述べナイ方ガ宜イデアラウト云フヤウナコトヲ申シテ居タヤウデアリマス、其中ニ委員長モ決マリマシテ、私ノ考トシテハ實ハソコマデ申シテ宜イノカ、惡イノカ知レマセヌケレドモ、私ハ此委員會ヘ三案ガ悉ク付託サレルト云フコトガ私トシテハ非常ニ便宜ノヤウニ思ヒマシタ、ソレハ先刻委員長カラ御話ガアリマシタガ、年來御知合ノ間デモアリマスシ、場合ニ依ッタ無理ナコトモ御ネダリスルコトモ出來ルノデモアルシスルカラ、是ガ全然分タレタ委員會ニナルヨリモ便利ダ、三案トモ一ツノ委員會ニ貴族院ノ方デサウナサラウト云フナラバ其方ガ便利ダ、斯ウ考ヘテ居タ、所ガ實ハ昨夜新聞記者カラシテ何か今日新聞ニ現レタヤウナコトガ出テ、實ハ意外デアッタ、ソレデ書記官長ニソレヲ尋ネヤウト思テ電話ヲ掛

ケマシタガ居ラナカタ、先刻モ晝ノ時間ニ丁度本會ガ濟ミマシテカラ書記官長ヲ呼ンデ聴カウト思テ居リマシタ所ガ、東京市會ノ新シイ議員ヲ招待シテ居テ留守デ、未ダニ會フコトガ出來ナイ、サウ云フ註文トカ何トカ云フヤウナコトデハ恐ラクハナカラウカト思フノデスガ、始終此事務上ノコトニ付キマシテハ貴族院ノ書記官長ト往復ヲ常ニ致シテ居リマス、或ハ書記官長アタリノ考ハ此席ニ列席シテ親シク委員長ノ聲明ヲ聞カナカタ、只端クレヲ聞イテ、サウシテ俄ニ何等カソコニ意味ガアルコト速斷シテ、サウシテ、飛ンデ行タンデヤナイカ知ラヌ、斯ウ思フノデアリマス、ソレニシテモ是ハ何モ政府ト話合タコトデモアリマセヌシ、勿論私ニ相談ガアッタコトデナイノデ、謂ハバマア書記官長ガ話ヲシテコチラノ貴族院ノ書記官長ニ聴イタトシマスレバ、或ハ惡意ゾクト申シマスカ、自分ノ考ニ委シテソナコトヲ言タノデナイカト思ヒマス、其邊ノコトハマダ確ト分リマセヌ、併シ兎ニ角サウ云フ程度ノモノデアルト致シテモ、委員長ガドウ云フコトヲ言ハレタト云フコトヲ知ラズシテ、私等ニモ相談セズシテ、斯様ナ行動ニ出デ、誤解ヲ惹起スト云フヤウナコトガ、若シソレガアリトシマスレバ誠ニ申譯ノナイ話デ、是ハ書記官長ガ宜イトカ惡イトカト云フ問題デハ

ナクシテ、實ハ私共ガ御互ニ責任ヲ負ハナ
ケレバナラヌ問題デアリマス、將來ハ左様
ナコトガナイヤウニ致ス積リデアリマス、
ドウカ左様御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス
○男爵松岡均平君 只今委員長並ニ山本農
相カラシテ御懇篤ナル御陳述ガアリマシテ、
私ト致シマシテハ諒解イタシマシタ、實ハ
此事ニ付キマシテハモウ少シ、一二申上ダ
タイト思ヒマスガ、速記ヲ止メテ懇談會ニ
シテ願ヒタイト思ヒマス

○委員長(子爵渡邊千冬君) ソレデハ速記
中止

〔速記中止〕

○委員長(子爵渡邊千冬君) 速記開始、此
委員會ノ審議ハ甚ダ幾多ノ困難ガアルト思
ヒマス、如何ニシテラバ最も適當ナル審議
ノ方法ト云ヘルカト云フコトハ、私モ色々
考ヘテ見タノデアリマスガ、如何ニモ會期
ハ短イノデアリマスカラ、我々ガ政府ノ説
明ヲ聞カズシテ、審議ノ時間ガ盡キルト云
フヤウナコトガアッテハ甚ダ遺憾ト思ヒマ
スガ、昨日ハ米穀法ニ付テ、大藏省ノ説明
ヲ聽キタイト思タノデアリマスガ、今日ハ
見エテ居リマセヌデスカ、……ソレナラバ
ソレハ後廻シニ致シマシテ、兎ニ角自作農
創設維持助成資金特別會計法案、之ニ付キ
マシテ大臣ナリ又ハ政府委員ナリカラ先刻
本議場デ述ベラレマシタ事以外ニ、詳細ニ

互テ御説明ガアルナラバ、ソレヲ先ヅ承ル
コトニ致シテ、ソレカラ質問ニ入ッタドウ
カト思フノデアリマス、ソレカラ質問ノコ
トデアリマスルガ、是モ餘程困難ガアルノ
デアリマシテ、時間ガ十分アリマスルナラ
バ順ヲ追フテ質問ヲ致スト云フコトモ、觀
念ヲ統一サセル上カラ申シテモ宜カラウト
思フノデアリマスガ、如何デセウカ一遍ダ
ケ、一日二日總テノ法案ニ互テ質問ヲ致シ
テ見タラ、大體ドノ法案ニ付テハドウ云フ
位ノ御疑念ガアル、又ドノ位ノ程度ニ議事
ガ進行スルカト云フコトガ分ラウト思ヒマ
スガ、例ヘバドノ法案ハ何時々ト云フヤ
ウニ日ヲ決メテ質問ヲ致スト云フヤウナコ
トヲ急ニ今定メマシテモ、質問ニ取掛テ
見テ、或ル法案ニ非常ニ多ク御質問ガア
タ場合ニ、其初メノ取決メニ拘泥シテ質問ヲ
ヤメルト云フヤウナコトニモ行カナイノデ
アリマスカラ、ドウモ私モ甚ダ當惑イタス
ノデアリマスカラ、サウ云フヤウナ意味ニ
致シタイト思ヒマスカラ、左様御承知ヲ願
ヒマス、ソレデハ大藏當局ガ見エナケレバ、
今日付記ニナリマシタ自作農創設維持助成
資金特別會計法案ニ付キマシテ政府ノ御説
明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○子爵大河内正敏君 今ノ御審議ノ順序ニ
付テ私ハ希望ヲ述ベタイト思ヒマス、自作
農及ビ米穀法案等ハ無論關聯ヲシテ居ルノ
デアリマスガ、肥料管理ノ方ノ問題ハ稍々
之ヲ引離シテ論議スルコトガ出來ルト思ヒ
マス、殊ニ此委員會ニ肥料管理法ガ一番
先ニ懸テ居ルカラ、出來ルトデアリマス
ナラバ、肥料管理法ヲ先ニ御審議ヲ願ヒ
マシテ、ソレカラ後ニ自作農及米穀法ヲ願
タラ早く問題ガ解決シヤシナイカ、斯ウ思
フノデアリマス

○委員長(子爵渡邊千冬君) 大河内子爵ニ
申上デマスガ、昨日ハ米穀法ダケ切離シテ、
先ニ審議ヲシテ貰ヒタイト云フ御希望ノ方
モアツタノデアリマス、審議ト云ヘバ、質問
モ討論モ總テ是ハ籠メル譯デアリマスガ、
只今申シマシタ通り、質問ダケハ總テ三案
共ニ一緒ニ致シテ行タ方ガ委員長ハ宜ク
ハナイカト思フノデアリマスガ、如何デア
リマスカ

○加藤政之助君 私ハ昨日肥料管理法案ガ
第一ニ問題ニナッテ居リマシタカラ、ソレニ
付テ質問ヲスベク豫メ昨略用意シタ來タノ
デアリマスガ、其他ノ案ニ付キマシテハ、
尙ホ書類ヲ見テ質問ノ簡條ヲ決メタイト
思ッテ居リマス、成ルベクハ豫メ此案ニ付テ
質問ヲスルト云フコト位ハ、委員長カラ前
以テ御指示ヲ願ッテ置イタ方ガ私ハ都合ガ
好イト思ヒマス

明ガ濟ミマシタアトニ、大河内子爵カラ御
通告ガアリマシタノデス、サウ云フヤウナ
譯デアリマスカラ、加藤君ガ若シ御質問ニ
ナリタイト云フ御考デアリマスレバ、只今
ノ御希望ヲ御通告ト認メマシテ、大河内君
ノ後ニ御質問ニナリマシテハ如何デゴザイ
マスカ

○加藤政之助君 ソレデ結構デアリマス

○湯地幸平君 私ハ議事進行ニ付テハチ
ヨット大河内君トハ違ヒマスカラ、第一ニ希
望ヲ致シタイノハ、此米穀管理法カラ先ニ致
シタイ、此法ハ如何ニナリ行クカ分リマセヌ
ガ、多少色々ナ米ヲ買上ゲタ其前後ノ統計
ヤナンカヲ要求シテ、サウシテソレヲ調査
シテ貰ハナケレバナラヌト云フコトガ第
一二起ラウト思ヒマス、差迫テ之ヲ申シマ
シテモ、主務省ノ方デ急ニ調査ガ出來ナイ
カモ知レナイ、サウシテ又、若シ此米穀管
理法ガ萬一可決ト云フコトニナリマスレ
バ、是ハ此處、一週間十日位ノ間ガ一番大
事ナ時デ、買上ゲニ付テ其時機ヲ失スルト
云フト、割合ニ效能ガナイト云フコトモ考
ヘラレマス、ソレデ若シ順序ヲ御決メニナ
ルナラバ、第一ニ米穀法、其次ニ自作農、
其次ニ肥料管理法、是ガ私ハ一番案ノ性質
カラ見タ所ノ順序デアラウト思フ、併シサ
ウ云フ風ニ順序ヲ此處デ具體的ニ決メテ仕
舞ヒマスルト、ソレニ反對ノ人モアリマス

カラ、私ハ矢張り米穀管理モ、自作農モ、肥料管理案モ一緒ニ議題ニシテ、質問モ自由ニスルシ、又ソレニ付テノ御答辯モ其人モ同じ人デスカラシテ、御答辯ヲ矢張りシテ貰フ、又場合ニ依ッテハ、多少關聯シタコトモ生ズルカモ知レヌ、結局私ハ一、二、三ノ順序ヲヤメニシテ、三案ヲ一緒ニ質問スルト云フコトヲ希望イタシタイ、實ハ米穀ノ方デモ今日色々統計ヲ要求シタイコトモアリマス、本當ニ是ガ宜イカ惡イカト云フコトヲ審議スルニハ餘程材料ヲ得ナケレバナラヌコトデスカラ、サウ云フモノガ一番後ニナリマスルト云フト、結局其最後ノ調査ガ出來ヌト云フコトニナル、サウ云フ考ヲ持ッテ居リマス

○委員長(子爵渡邊千冬君) 湯地君ニ申シマスガ、今ノ書類ノ御請求モアリマシタナラバ、ドウゾ成ルベク早く御請求ヲ願ヒタイト思ヒマス、ソレカラ此質問ト云フコトト、討議ト云フコトトハ別ニ考ヘラレルノデアリマスカラ、質問ダケハ先ヅサウ喧マシク、ドノ日ハドノ法案ノ質問ヲスルト云フ際ニ決メナイデ置イタ方ガ、却ッテ斯ウデス、ソレデ若シ何カ他ニ特別ニ御質問ニナリタイ場合ニハ、御通告ヲ願ヒマシテ、其順ニ御發言ニナルト云フコトニナルノデアリマスカラ、サウ云フヤウニ願ッたら如何

カト思ヒマスガ、大河内子爵如何デゴザイマセウカ
○子爵大河内正敏君 ソレデ宜シウゴザイマス
○加藤政之助君 只今湯地君ノ御註文モアリマスガ、今マデ各案ニ付テ委員ノ思ヒ付キ次第自由ニ質問スルト云フヤウナコトハ先例ガナク、而シテサウスルト云フト、總テ混雜ヲシテ、速記録ヲ後デ見テモ何ノ問題ヲ何時ヤッタノコト云フコトガ分ラナイノデ、混合シテ非常ニ私ハ困タコトニナラウト思ヒマス、兎ニ角質問ナリ、審議ナリ、各案別ニスルト云フコトガ時間ヲ決メテモ必要デアラウト思ヒマス、之ヲ混同シテ自由ニヤルト云フコトハ、私ハ甚ダ政治論ニ於テ面白クナイト思ヒマス

○委員長(子爵渡邊千冬君) ドウデセウカ、成ルベク法案ノ提出セラレタ順序デヤル位ナコトデ、此中ニハ多少關聯シタ質問モシタイト云フ御希望モ出テ來ルグラウト思ヒマス、關聯シテ居レバコソ同一委員ニ付託サレテ居ルノデアリマスカラ、喧マシク或ル日ハ一ツノ法案ニ限ル、外ノ法案ニ付テハ一々動議デモ出シテ見ナケレバ發言出來ナイト云フヤウナコトニナリマシテハ、甚ダ不便デアリマスカラ、成ルベク加藤君ノ御意向ノヤウニ致スコトニシテ、サウシテ餘リ喧マシク今日ハドノ法案ノ質問

ニ限ルト云フヤウナコトニシナイコトニシテ、委員諸君モ成ルベクサウ云フ御考ヲ願ヒマシテ、サウシテ順ニヤッテ行クヤウニデモ致サナケレバ、ナカナカ是ハドウシテ宜イカチヨツ難カシイグラウト思フノデス、私ト致シマシテハ……無論採決トカ、修正等ノ場合ニハ、順序ヲ追フテ行クヨリ外仕樣ガナイト思フノデアリマス、又時間ガ十分アレバ嚴正ニ日ヲ定メテ質問ガ終レバモウ再ビ質問ヲシナイヤウニ致スコトモ出來マスケレドモ、成ルベク加藤君ノ御希望ノ通りニ致シマスルコトニシテ審議ヲ致ストシタラ如何デアリマスカ

○委員長(子爵渡邊千冬君) ソレデハ成ルベクサウ云フコトニ致シマス
○湯地幸平君 特別委員會ハ午後二時始メテ下サルコトヲ希望シテ置キマス、午前中ハ本會議ニ重要ナル案ガアッテ差支ヘマスカラ、是ハ私ダケノ希望デアリマスガ、午後二時始メニナッテ四時カ五時頃マデニ切り上ゲルコトニ致シタイ、ト云フ希望ダケ申上ゲテ置キマス
○委員長(子爵渡邊千冬君) 其前ニ政府ノ御説明ヲ願ヒマス
○國務大臣(山本悌二郎君) 自作農創設維持助成資金特別會計法案ノ趣旨ニ付キマシ

テハ、本會議ニ於テ大體申上ゲテ御諒承ヲ願ヒマシタ次第デアリマスルガ、モウ少シ詳細ニ互リマシテ申述ベデ置キタイノデアリマス、第一ハ助成資金ニ關シテデアリマス、是ハ自作農創設維持助成資金特別會計ト云フモノヲ設置イタシマシテ、毎年度三千万圓ヲ以テ事業資金ニ充當イタスノデアリマス、其資金ハ主シテ預金部ヨリノ借入金ヲ以テ是ニ充テル積リデアリマスルガ、此預金部カラノ借入金ノミヲ以テ三千万圓ノ資金ヲ調達スルコトガ出來ナイ場合ニ於テハ、其不足分ハ農地債券ヲ發行イタシマシテ、直接資金ヲ交付スル代リニ、農地債券ヲ交付イタシタイト考デアリマス、當分ハ此三千万圓限リデ此方面ノ融通シ得ル見込アルノデアリマス、併ナガラ將來一定ノ融通ガ出來ナイヤウナ事情ガ起ラヌトモ限リマセヌ、斯ヤウナ場合ニ於キマシテハ規定計畫ヲ達スルコトガ出來ナイ虞レガアルノデ、斯ル場合ニ處スル爲メニ農地債券ヲ交付スル途ヲ開イタノデアリマス、ソレカラ次ニ此借入金ノ借入條件及貸付條件ニ付キマシテハ斯ヤウニ致シタイト考ヘテ居リマス、即チ特別會計ガ預金部カラ借入スル條件ハ年利四分八厘、一年以内ノ据置期間ノ外三十四年賦償還ト致シマシテ、而シテ此資金ヲ以テ特別會計ガ道府縣又ハ個人ニ對スル所ノ貸付ニ付キマシテハ、年

テハ、本會議ニ於テ大體申上ゲテ御諒承ヲ願ヒマシタ次第デアリマスルガ、モウ少シ詳細ニ互リマシテ申述ベデ置キタイノデアリマス、第一ハ助成資金ニ關シテデアリマス、是ハ自作農創設維持助成資金特別會計ト云フモノヲ設置イタシマシテ、毎年度三千万圓ヲ以テ事業資金ニ充當イタスノデアリマス、其資金ハ主シテ預金部ヨリノ借入金ヲ以テ是ニ充テル積リデアリマスルガ、此預金部カラノ借入金ノミヲ以テ三千万圓ノ資金ヲ調達スルコトガ出來ナイ場合ニ於テハ、其不足分ハ農地債券ヲ發行イタシマシテ、直接資金ヲ交付スル代リニ、農地債券ヲ交付イタシタイト考デアリマス、當分ハ此三千万圓限リデ此方面ノ融通シ得ル見込アルノデアリマス、併ナガラ將來一定ノ融通ガ出來ナイヤウナ事情ガ起ラヌトモ限リマセヌ、斯ヤウナ場合ニ於キマシテハ規定計畫ヲ達スルコトガ出來ナイ虞レガアルノデ、斯ル場合ニ處スル爲メニ農地債券ヲ交付スル途ヲ開イタノデアリマス、ソレカラ次ニ此借入金ノ借入條件及貸付條件ニ付キマシテハ斯ヤウニ致シタイト考ヘテ居リマス、即チ特別會計ガ預金部カラ借入スル條件ハ年利四分八厘、一年以内ノ据置期間ノ外三十四年賦償還ト致シマシテ、而シテ此資金ヲ以テ特別會計ガ道府縣又ハ個人ニ對スル所ノ貸付ニ付キマシテハ、年

利五分ト致シマシテ、一年以内ノ据置ノ期間ノ外、三十四年賦償還ト致シマシテ、サウシテ此五分ト四分八厘ノ差額ハ自作農創設維持者ノ相互救済ノ意味ヲ以テ、自作農地ガ不可抗力ニ依リマシテ、荒廢地トナリマシタリ、又ハ收穫ガ著シク減少シタル等ノ場合ニ於キマシテハ、年賦金ヲ免除ス、又ハ償還方法ヲ變更スルコトヲ必要ガ起タ場合ニ於キマシテ、特別會計ノ償還不足ニ充當イタシタイト云フ考ヘデアリマス、ソレカラ次ニ簡易生命保險積立金ノ融通ニ付キマシテハ、從來ノ成績ニ依ッテ個人ニ對スル貸付利子三分五厘ガ償還期限ヲ一年以内ノ据置ノ他ニ二十四年ト云フコトニナッテ居ルデアリマス、今回ノ計畫ハ此點ニ於キマシテ從來ノ施設ト違ッテ居ルデアリマス、併ナガラ新タニ自作農地ヲ收得シタルモノ二年々支拂フ所ノ年賦負擔金額ニ於キマシテハ、從來ノ施設ニ依ル場合ト同様デアリマシテ、兩者共ニ小作料ヲ超ヘナイ程度ニナルデアリマス、即チ今回ノ計畫ニ於キマシテハ、從來ノ施設ヨリモ一分五厘ハ高イ代リ二年限ヲ從來ヨリ十年長ク見積ルコトニ致シマシタ、サウシテ年賦金ノ負擔額ヲ同様ナラシメタノデアリマス、ソレカラ次ニ此資金ノ融通ノ方法デアリマスガ、大體此資金ノ貸付ハ原則ト致シマシテ、自作農創設維持ヲ行フ所ノ道府縣

ニ對シテ、融通ヲ致スコトニナリヤスノデアリマス、道府縣ハ之ヲ個人ニ對シテ貸付ヲ致スノデアリマス、併ナガラ若シ道府縣ガ自作農創設維持ヲ行ハナイト云フ場合、又ハサウデナクトモ農林大臣ニ於キマシテ、國家全局ノ上カラ必要ト認ムル場合ニ於キマシテハ、國ガ直接ニ此助成資金ノ貸付ヲ爲シ得ルト云フコトニ致シタノデアリマス、サウシテ其國ガ直接ニ貸付スル場合ノ貸付條件ハ貸付利子及ビ償還期間ニ關スル事項ノ他ハ大體從來ノ補助施設ト同様ノ方法ニ依リタイ積リデアリマス、ソレカラ次ニ此創設維持ノ面積ノ推算デアリマスガ、此創設維持助成ノ計畫ハ三十五年ヲ一期ト致シマシテ、毎年三千万圓ヲ融通スルデアリマシテ、之ニ依ッテ創設維持セラルベキ面積ハ田畑平均段當リ四百圓ト假定イタシマシテ、毎年創設維持セラルベキ所ノ面積ガ七千五百町歩ニナリマス、即チ三十五年間ノ累計二十六万二千五百町歩トナリマス、而シテ此他ニ現在行ハレテ居リマス所ノ簡易生命保險積立金ニ依ル補助施設ハ勿論之ヲ續行スルデアリマス、是ニ依ルト當初ノ此方面ノ計畫ハ二十五箇年ノ期限ニナッテ居リマスカラ、此間ニ簡易生命保險積立金ニ依リ創設維持セラルベキ所ノ面積ガ累計十一万七千二百二十五町歩ニナリマス、ソレデ本計畫ニ依リマス所ノ此

二十六万二千五百町歩ト云フモノト簡易生命保險積立金ノ運用ニ依ル所ノ十一万七千二百二十五町歩ト云フモノヲ合セマスト累計合計三十七万九千六百二十五町歩ニナリマス、是ガ全國ノ小作地面積二百七十七万町歩ノ約一割三分六厘ニ當ルデアリマス、是ハ此簡易生命保險積立金ニ依ルモノハ二十五箇年デアリマスカラ二十五期トシテ、簡易生命保險二十一万七千二百二十五町歩ト云フ計算シタ數字デアリマス、本案ノ期限ハ三十五箇年ニナッテ居リマス、現在ヤッテ居リマス簡易生命保險ノ分モ更ニ三十五箇年マデ繼續シテ行フト云フコトニ致シマス、即チ簡易生命ノ分モ本法案ノ計畫ニ依ッテ最終年度即チ昭和三十八年マデ繼續イタシマス、之ニ依ッテ創設維持セラルベキ所ノ簡易保險ノ方ノ面積ガ十八万二千二百二十五町歩ニナルデアリマス、即チ二十五箇年ヲ一期計畫ト致シマシタ分ニ比較スルト増加イタシマスモノハ七八万町歩ノ増加デアリマス、本案ノ分ト、ソレカラ簡易保險ノ分ト三十五箇年ノ繼續シタル分ト兩方合セマスト四十四万四千六百二十五町歩トナルデアリマス、是ガ即チ小作地面積ノ約一割六分餘リニ當ル計算ニナッテ居リマス、ソレカラ此計畫ヲ實行イタシテ行キマスル機關ハ即チドウ云フモノ

デアるか、ドウ云フモノヲ用ヒルカト申シマスルト、中央ニ農地部ト云フモノヲ置キマシテ、是ハ本事業ニ對スル所ノ總括的事務ヲ行フデアリマシテ、之ト同時ニ若シ道府縣ヲ經ズシテ國家ガ直接貸付ヲ行ハナケレバナラヌ場合ガ生ズルト致シマスルト、其事務ハ矢張り中央ニ於ケル農地部ガ行フトコトニナルデアリマス、其外ニ各道府縣ニ於キマシテ國費ヲ以テスル職員ヲソレノ配置スルコトニナッテ居リマス、尙此ノ外ニ道府縣ガ道府費ヲ以テ、即チ自身ノ經費ヲ以テ職員ヲ配置スルデアリマスガ、其經費ハ國庫ヨリ相當補助スルト云フコトニナッテ居リマス、斯ウ云フコトニナッテ居リマスガ、更ニ又別ニ中央ニモ、地方ニモ農地委員會ト云フモノヲ設ケマシテ……只今申上デマシタノハ即チ農地部ト云フモノデアルノデスガ、地方ニモ中央ニモ農地委員會ト云フモノヲ設ケルコトニナッテ居リマスガ、此農地委員會ト云フモノハドウ云フコトヲスルカト申シマスレバ、是ハ資金分配ノ決定、土地ノ價格、自作農創設維持者ノ資格、其ノ他重要ナル事項ニ關スルコトヲ行フデアリマシテ、其總括的審査ハ中央農地委員會ニ於テ行フデアリマス、即チ此機關ハ農林大臣ノ諮問機關トシテ是ヲ中央ニ設置スルデアリマス、更ニ又地方ノ農地委員會ト云フモノハ矢張り自

作農ノ創設維持者ノ資格トカ、土地ノ價格トカ、其他重要ナル事項ニ付キマシテ是ヲ具體的ニ審査セシメルノデアリマスカラ、

是ハ地方長官ノ諮問機關ニナルノデアリマス、各道府縣ニ之ヲ設置スル譯ニナルノデアリマス、最後ニ此計畫ニ要スル所ノ經費

デゴザイマスルガ、是ハ初年度ニ於テ五十万圓ト云フ豫定ニナッテ居ルノデアリマス、大體斯様ナ次第デゴザイマスガ、尙ホ參考

材料等ヲ御手許ニ差上ゲテゴザイマスカラ、ソレ等ニ付テ詳細ノコトハ御承知ヲ願ヒタイト思ヒマス、質問ニ應ジテ御答ヘヲ致シマス

○委員長(子爵渡邊千冬君) 此際大藏省ノ政府委員カラ財務關係ノ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(大口喜六君) 只今議題ニナッテ居リマスノハ、何レモ大藏省ニ關係ヲ致シテ居ルノデアリマスガ、只今農林大臣ヨ

リ御説明ガアッタコトト存ジマス、御説明申上ゲマスコトハ同様デアリマスカラ略シマシテ、大藏當局關係ニ對シマシテ御質問

ガアリマスレバ、ソレニ依ッテ御答ヲシタラ如何カト存ジマス、是ダケ申上ゲマシテ如何デゴザイマセウ

○委員長(子爵渡邊千冬君) 大河内子爵カラ質問ノ御通告ガアリマシタヤウデスカラ此際……

○子爵大河内正敏君 私ハ質問デハゴザイマセヌ、寧ロ此議事進行ノ爲ニ私ノ意見ヲ……

○委員長(子爵渡邊千冬君) ソレデハ先刻御申出デノコトハサウ云フ譯デアリマシタガ、ソレデハ後ニ願ヒマス

○子爵大河内正敏君 今議事進行トシテ申上ゲタイ、先キ程サウ云フ通告ヲシテ置イタノデアリマス、私ノ申上ゲタイト云フノ

ハ、此肥料ノ管理ト云フコトガナゼ必要ダト云フコトヲ能ク茲デ申上ゲテ見タイノデアリマス、サウスルト此御審議ヲ進メラル

ル上ニ於テ自作創設維持ト云フヤウナ問題モ、米穀法ノ如キモノモ、自然ニ解決サレル、私ハ斯ウ確信イタシテ居ルノデアリマ

ス、肥料管理ト云フコトガ第一デアルカラ、此肥料管理ト云フコトニ付テノ私ノ考ヘテ

居ルコトヲ申述ベテ、サウシテ御審議ノ參考ニ供シタイ、ソレガ議事ヲ進行セセル早道ダト信ズルノデアリマス

○委員長(子爵渡邊千冬君) 大河内君ニチヨッ申上ゲマシタガ、其問題ハ先程解決シタヤウニ思フノデアリマス、ソレデモウ先刻

質問ノ仕方ニ付テハ一應話ガ纏リマシタノデ、大河内子爵モ御同意ニナッタヤウデアリマスカラ……

○子爵大河内正敏君 何レニ致シマシテモ、私ハ茲デ議事進行ノ爲ノ意見ヲ述ベマス、肥料管理ガナゼ必要デアルカト云フコトハ能ク御諒承ヲ願ヒタイ、之ハ一般産業

ノ根本問題ニ觸レルコトグラウト思フノデアリマス、御承知ノ通り此日本ノ産業ノ中

デ以テ、一番割ノ惡イ産業ト云フモノハ農業デアアル、ドノ種類ノ工業デアッテモ、今例

ヘバ化學工業ガ非常ニ困難デアアル、製鐵業ハ困難デアルト云フヤウナ色ニ統計ヲ見

マシテモ、ドノ産業デモ農業ヨリハ收益ヲ餘計舉ゲテ居ル、例ヘバ今日頂戴イタシマ

シタ此材料デア見マシテモ、假ニ一万五千圓ノ資金ヲ以テ農家ガ、自作農、小作農、小

作兼自作、是等ノ農家ノ平均ヲ見マシテ約一万五千圓ノ資金ニナッテ居リマス、土地ノ

價格ヲ考ヘテ見マシテ……サウシテ全收入ガ僅ニ一箇年ニ二千五百圓シカナイ、支出

ガ一箇年ニ一千二百圓、此農業ニ從事シテ居ル者ノ家族、自分ハ無論ノコト、家族ノ勞銀ヲ別ニシマシテ一箇年ノ收益ト云フモノガ僅ニ一千二百圓、斯ナ産業ガ世ノ中ニ有リ得ルカト思フノデアリマス、是

ヲ抛ッテ置イテ國家ノ所謂安定、財政ノ安定……總テ社會問題ハ是ハ總テ之ニ歸スルト思フノデアリマス、到底之ハ貴族院トシテ抛ッテ置クコトノ出來ナイ問題デアリマス、ノミナラズ、農家ハサウ言ッテハ甚ダ語弊

ガアリマスケレドモ、不幸ニシテ十分ナ智識ヲ缺ク爲ニ、サウ云フコトヲ自覺シテ居

ラナイノデアリマス、折角農業ヲ改良シマシテ、サウシテ收入ヲ増シテヤリタイトシマシテモ、中ニ是ヲ實行スルコトガ出來ナ

イ、是ヲ實行サセル上ノ一番ノ根本、而シテ早ク容易ク出來ルト云フコトハ肥料ニア

リマス、肥料問題ノ解決ガ一番デアアル、是ハ申スマデモナイコトデアリマス、肥料ト云フノハ所謂農業ト云フ産業ニ取リマシテ

ハ一ツノ原料ノヤウナモノデアリマス、原料ヲ安ク多額ニ供給スルナラバ生産ガ増ス

ト云フコトハ申スマデモナイ、所ガ此原料ト云フモノヲ農家ハナカ……容易ニ得ラレ

ナイ、容易ニ得ラレナイト云フコトハ、肥料商ナドガ私ノ所ニ參ッテ、ソレハ政府ヨリモ安ク我々ノ方ガ賣レル、安ク賣レル、賣

レナイト云フコトモ一ツノ問題デアリマス、ケレドモソレバカリデナク、此肥料ガ信頼スベキカ、信頼スベカラザルカト云フコトスラ農家ハ知ラナイ、今マデ肥料商ノ爲ニ農家ハドノ位ノ慘害ヲ受ケテ居ッタカト云フコトハ、之ハ農林省ノ方ニ幾ラモ材料ガ

アルト思ヒマス、ソレガ爲ニ肥料取締規則ト云フ非常ナヤカマシイ規則ガ出来テ居ル、ソレデモ小賣商ノ如キハ尙ホ惡イ物ヲ賣テ居ル、現ニ朝鮮ノ肥料商ノ如キハ硫酸ニ持テ行テ鹽ヲ混ゼテ、鹽ト硫酸トハチヨット區別ノ付カヌモノデアリマスカラ、鹽ヲ混ゼテ、サウシテ肥料ナリトシテ農民ニ賣テ居ルト云フヤウナ有様デアリマス、ドノ肥料ガ信頼出来ルカト云フコトガ分ラナイ爲ニ、何時マデ經テモ所謂汚物ヲ肥料ニスルトカ、堆肥、厩肥ヲ肥料ニスルト云フ原始的肥料バカリ使テナカ〜化學的肥料ハ進ンデ来ナイ、ヤット此頃化學的肥料ニ農家ガ進ンデ来タノデアリマスケレドモ、未ダ〜是デハ足リマセヌ、農林省ガドジ〜推シテ行カネバナラヌ、所謂「プシ」シテ行カケレバナラヌ状態、是ガ肥料管理ノ根本デアル、肥料管理上農家ニ出来ルナラバ安イ肥料ヲ供給サレト云フコトガ必要デアリマスガ、安全ニシテ確實ナ肥料ヲ供給シヤルト云フコトガ一番ノ目的デナケレバナラヌ、サウシテ肥料ガ多量ニ安ク供給サレルナラバ、生産ガ増シテ来マスカラ、自作農業ト云フヤウナ斯ナ案ヲ拵ヘナクテモ宜イ、收入ガ増シテ来マシバドジ〜自作農ハ殖エテ行ク、今日ノ場合ハ自作農ガ段々減ジテ行クノデアリマス、自作農ガ減ルト云フコトハ何デアルカ

ト云フト、農業ト云フ産業ガ全ク經濟上、割ノ惡イ産業デアルカラ、之ヲドウカシテ救ハナケレバナラヌ、ソレナラバ今マデ政府ハ之ニ對シテ全ク問題ヲ打遣テ置イタカト云フト、不幸ニシテ此管理ガ主管ガ違テ居ルノデアリマス、窒素肥料ノ肝腎ナ事柄ヲ研究シテ居ルノハ商工省ノ所管デ、十數年來窒素肥料研究所ト云フモノガ出来マシテモ、殆ド何等肥料ニ對シテ貢獻シテ居ラナイ、私ハ此點ニ於テ商工省ニ對シテ非常ナ不滿ヲ持ツ、例ヘバ「ハーバー」法ノ如キモノガ、特許ニナッテ居ル、此特許ノ許シ方ハ言語同斷デアリマス、世界中日本ノヤウナ、斯シナ不都合ナ特許ノ許シ方ハ日本ヨリ外ナイ、「ハーバー」ニ對シテ若シモ特許法ヲ嚴格ニ解シテ行クナラバ、日本窒素肥料デスカ：「クロード」ノ窒素肥料ヲ鈴木デヤッテ居ル、今度三井デヤラウト云フ「クロード」ノ方法モ、或ハ大日本肥料會社ノ「カザレ」法ノ肥料モ、皆「ハーバー」ニ押サレテシマフ、サウ云フ不思議ナ特許マデ許シテ、殆ド肥料ノ問題ヲ顧ミナイノミナラズ、殊ニ驚クノハドウデアルカ、此「ハーバー」法ノ特許ヲ資本團體ニ許シタ、民間ノ有力ナ資本團體ニ許シテアッテ、サウシテ此資本團體ハドウ云フコトヲスルカト云フト、獨逸カラ「ハーバー」法ニ依ッテ輸入サレル肥料ニ對シテ所謂特許使用料ヲ徴收

シタ、逆ニ特許使用料ヲ徴收シタ、即チ私設關稅ヲ設ケタト同ジコトデアリマス、私設關稅ヲ設ケテ日本へ這入デ来ル、硫酸ノ價格ヲ高クシテ居ル、此事ヲ農民ハ何ニモ知ラナイ、只默シテ居ル丈ケノ話デ、サウシテ高イ肥料ヲ買ハサレテ頗ル割ノ惡イ産業ニ從事シ、祖先傳來ノ田畑ヲ少シ宛賣喰ヲシテ行カケレバナラヌト云フ状態ダ
○委員長(子爵渡邊千冬君) 大河内君ニ申シマスガ議事進行ノ問題トハ縁ガ遠イヤウニ思ヒマスガ
○子爵大河内正敏君 議事進行ノ爲ニ諸君ニ訴ヘルノデアリマス
○委員長(子爵渡邊千冬君) 議事進行ノ爲ト云フノデ、大河内君ノ御考ヘニナッテ居ルコトヲ議論サレ、又各ガ議論ヲ始メルト委員長ハ整理ガ出来ナクナルノデアリマス
○子爵大河内正敏君 議論ヲ言フノデアリマセヌ、ソレデアルカラ
○委員長(子爵渡邊千冬君) チヨット私ノ言フコトヲ御聞キヲ願ヒマス、私ハ大河内君ヲ御信用シテ居ルカラ發言ヲ許シテアゲタノデアリマスカラ、ドウゾ議事進行ト云フコトデアリマスレバ、ソレノ必要ナル時ニナスッテ頂イテ、此際ハ御進行ニナッテ如何デスカ
○子爵大河内正敏君 誠ニ氣ノ毒ナコトデアル、此肥料管理ヲスルト云フコトハ必要ダ

カラ、其事ヲ申スノデアリマス
○委員長(子爵渡邊千冬君) 大河内君ニ申シマス、此際一日二日大河内君ガ御待チニナッテモ、農家ハソレガ爲ニ救ハレルトモ思ヒマセヌカラ、ドウゾ御自省ヲ願ヒタイ、委員會ハ餘リ鹿爪ラシク議員ノ發言ヲ禁ジタリナド致スコトハ宜クナイト思ヒマスカラ、私ハ成ルベク懇談のニ申上グルノデアリマスガ、ドウゾ餘リ此機會ヲ利用シテ討論のナコトヲナサルト、他ノ方ガサウ云フコトヲ言ハレタ時ニ私ハ聞イテ居ラナクチャナラヌ、サウスルト審議ノ期間ト云フモノハ殆ド無クナッテ了ラウト思ヒマスカラ、ドウゾ左様御承知ヲ願ヒマス
○子爵大河内正敏君 承知イタシマシタ、今ノヤウナ理由デアリマスカラ、此點ヲ先キニ議シテ頂キタイ、何故カト云フト此肥料ガ適當ナ管理ガ出来サヘスレバ、自作農問題モ米穀法問題モ解決ガ出来ル、此管理法案デ以テ管理ガ出来ナイナラ、此會デ否決シテ更ニ完全ナモノニシテ頂キタイト斯ウ云フノデアリマス、是ハ私ハ審議ヲ急イデ頂キタイト云フ議事進行ノ爲ノ希望デアリマス
○委員長(子爵渡邊千冬君) 大河内君ニ御尋シマスガ：御希望デアッテ動議デハ無イト思ヒマスカラ採決イタシマセヌ
○湯地幸平君 米穀管理法ノコトデチヨッ

ト御尋シタイ

○委員長(子爵渡邊千冬君) 湯地君ニ申シ

マス、質問ナラバ通告者ガアリマスカラ其
アトデ願ヒタイト思ヒマス、加藤政之助君

○加藤政之助君 私ハ此肥料管理法ニ付テ

御質問ヲ申シタイノデアリマス、只今大河

内君ノ述べラレタ通り、此肥料ヲ適當ニ分

配シ又値段ヲ安クスルコトハ、今日ノ農業

界ノ實況ニ於テ極メテ必要デアル、ソレガ

十分出來タナラバ農業ノ振興ガ出來ルト思

フ、其事ハ私共モ堅ク信ズルノデアリマス

ガ、併シ此案ヲ拜見イタシマシテ、此案デ

此肥料ノ配給ガ圓滑ニ十分ニ行ツカ、價格

ノ調節ガ十分ニ出來ルカ、過去ニ於ケル肥

料商ガ或ハ暴利ヲ貪ル、ソレヲ禁止スルコ

トガ來ルカ、斯ウ考ヘテ見マスルノニ、ド

ウモ此案ハ不徹底デアル、不精密デアル、

此案デ其目的ヲ達スルト云フコトハ甚ダム

ジカシクハナイカト云フ觀念ヲ多大ニ持

テ居ルノデアリマス、此大體ニ付テ政府ノ

御説明ヲ仰ギタイト思ヒマスガ、殊ニ此肥

料ノ硫酸ノ大部分ハ輸入品デアル、サウシ

テ昭和二年ニ二十四万七千噸外國カラ這

入ッテ來タ、獨逸品ガ十三万四千噸デアリマ

ス、是モ「ハーバー」工場ノ品物デアル、斯

ウ云フ外國品デアル、此値段ヲ限定シ引下

グル爲ニ、其方法トシテ内地ノ製品ヲ獎勵

スル、サウシテ漁夫ノ利トナッタト云フコ

トニナッテ、價格ハ自カラ下落スルモノト考
ヘルノデアリマスガ、當局者ハ此點ニ付テ
ハドウ御考ニナッテ居リマスカ

○國務大臣(山本悌二郎君) 本案ノ肥料ノ

價格ノ安定ヲ圖ルト云フ意義ハ、所謂元値

ト申シマスルカ、ソコ迄溯ッテ行クト云フ積

リデハ無イノデアリマス、御承知ノ通り現

在ノ所デハ硫酸「アムモニア」ハ大部分ハ外

國カラ輸入サレテ居ル、内地ニ於テモ多少

生産サレルガ、内地ノ主産ノ硫酸「アムモ

ニア」ノ價格ハ大體ニ於テ外國品ニ追隨シ

テ參ッテ居ル譯デアリマス、ソレデスカラ内

地ノ市場ニ於キマシテハ外國品ノ輸入價格

ト云フモノガ元値ニナッテ、サウシテ内地ノ

品物ガヤハリ之ト同ジ價格ニ於テ販賣サレ

テ居ル、斯ウ云フ狀態ニナッテ居ル、ソレデ

此價格即チ原價マデ立入ッテ、サウシテ之ヲ

安クシヤウ、斯ウ云フコトハ目的ト致シテ

居ラナイノデアリマス、今ノ肥料界ニ於ケル

救済スベキ、若クハ矯正スベキ現象……點

ハ何レニアルカト申シマスルト、此橫濱著

ナラ橫濱著ノ原價ト、愈、ソレカラシテ農家

ノ手ニ這入ル迄……這入ッタ時ノ價格ト

云フモノハ、北兩方ヲ比べマスト云フト、

運賃諸掛リヲ差引イテ見テ非常ナ開キガ平

均生ジテ居ル、之ヲ安クシヤウ、安定セシ

メヤウ、斯ウ云フ趣意ナンデス、ソレハ丁

度各種ノ消費組合ヤ購買組合ガヤッテ居ル

ト同ジヤウナ譯デシテ、魚河岸ニ行ッテ魚ヲ
買フ場合ト、家ニ坐ッテ居テ魚屋ガ持ッテ

來ル魚ヲ買フ場合ト、其價ヒニ非常ニ相違

ガアル、是ハドウ云フ譯カト云フト、其間

ニ色ミナ機關ガ介在シテ、ソレ……ノ利得

ヲ取ッカリ、色ミナコトガアッタリスル爲ニ、

魚河岸ノ原價ト云フモノト家ヘ配達シテ來

ル魚ノ値段ト云フモノトハ非常ニ違フ、

是ガ消費組合ヤ購買組合ニナレバ、直接ニ

魚河岸カラシテ取寄セテ安ク組合員ニ配付

スルト云フ、詰リソレト同ジ趣意ナンデア

リマス、政府ガ管理ヲ致シテ、サウシテ産

業組合ノ手ヲ通ジテ、其組合員ヘ配付スル

ト云フコトニナレバ、サウスレバ要ル時ニ

ハ供給ヲシ、要ラナイ時ニハ差控ヘルト云

フコトニナッテ、配給ノ圓滑モ圖ラレルト同

時ニ、中間機關ヲ經ザル爲ニソレダケ安イ

モノヲ供給スルコトガ出來ル、斯ウ云フコ

トヲ目的トシテ居リマス、ソコデ加藤君カ

ラ御話ノ内地ノ生産ヲ獎勵シテ爲シタナラ

バ、斯ウ云フ御説、是ハドウシテモ國トシ

テハ國策トシテ大イニ行ッテ行カナケレバ

ナラナイ點デアラウト思ヒマス、殊ニ此五

六月頃ニ非常ニ硫酸「アムモニア」ノ暴騰ヲ

來スコトガ往々アルノデスガ、ソレハドウ

カト云フト品不足ノ爲ニ多クハ生ズルノデ

スカラ、内地ノ生産ガ旺盛ニナッテ内地ノ市

場ニ始終品物ガアルヤウニナレバ、此季節
的ノ暴騰ト云フモノガ自ラ無クナルノデア
リマス、サウ云フ點カラ見テモ内地ノ生産
ヲ獎勵スルト云フコトガ必要デアル、ガ、
ソレハ他ノ行キ道カラ獎勵シナケレバナラ
ヌト思フノデアリマス、現ニ肥料調査會ノ
答申ノ中ニモ二様ニナッテ居リマスルガ、一
ツハ肥料ヲ管理スベシト云フコト、一ツハ
内地ノ生産ヲ獎勵助長スベシト、斯ウ云フ
コトニナッテ居ルノデスガ、其中ノ取敢ズ成
案ヲ得タ、即チ管理ト云フ方面ノミガ即チ
本案ニ於テ現ハレタ譯デアリマシテ、生産
ノ助長獎勵ヲスル方面ハ、是ハ別ノ方法ヲ
以テ行カナケレバナラナイノデアリマシテ、
ソレハ肥料調査會ノ答申ノ中ニモ具體的ニ
斯ウ云フ方法ア、云フ方法ト云フモノヲ舉
ゲデアリマスガ、其方法デ宜シイノデア
ルカ、或ハ他ノ方法ヲ用キル方ガ宜シイノデ
アルカ、或ハ他ノ方法ト答申案中ノ方法ト
ヲ併セ用キルノガ宜シイノデアアルカト云フ
コトニ付テ、マダ政府ノ方デ成案ヲ得マセ
ヌモノデスカラ、ソレデ其方ハ豫算計畫ニ
モ何ニモ著シクハ出テ居ラヌ筈デス、多少
ハ商工省ノ豫算ニ出テ居ルカモ知レマセヌ
ガ、大キナ計畫トシテ國策トシテ内地ノ硫
酸「アムモニア」ノ助長獎勵ト云フ點ニ付
テハ、マダ確トシタ成案ヲ得テ居ナイト申
スノガ穩當……先ヅ妥當ダラウト思フノデ
アリマシテ、ソレハソレデ併ナガラヤッテ行

カナケレバナラヌ、併シ一方ハ今私ガ申上
ダタ範圍内ニ於テ肥料ノ配給ノ圓滑、價格
ノ安定ヲ圖ル、斯ウ云フ譯ニナッテ居ルノ
デアリマス

○加藤政之助君 只今ノ御説明ヲ承ルト私
共ハ大體ニ於テ肥料ヲ廉ク供給スルト云フ
コトハ、外國輸入ノ肥料ヲ内地デ生産ヲス
ルト云フコトガ一番廉ク供給ノ出來ル最便
ノ方法ダト思フデアリマスガ、其方ハ研

究中デアッテ、未ダ著手ニナラヌガ、此分デ
置イテハ内地ノ肥料商ノ手ヲ幾ツカ經テ、
其間ニ利益ヲ吸收サレル、吸收サレル利益
ヲ直接賣買ニシテ減サウト云フダケノ方針
ノヤウニ聞エルデアリマスガ、今ノ内地
ノ生産ノ方ヲ十分努メルト云フコトガナイ
ト云フト、此肥料ヲ廉ク圓滑ニ供給スルト
云フ目的ヲ達成セラレナイデアルカラ、
其方ニ大ニ考慮ヲ御拂ヒニナルコトヲ希望
スルデアリマス、ソレカラ次ニ此案デ見
マスト云フト、政府ガ大量ニ買取タ肥料ヲ
産業組合若クハ公共團體ニ賣下ゲル、斯ウ
云フデアリマスガ、今迄ノ肥料供給ノ有
様ヲ見マスト云フト、ソレハ肥料商ガ地方
ノ小農若クハ小作人ニ大抵貸買リヲシテ居
ルト云フノガ普通デアリマシテ、今年肥料
ヲ借りテ施肥ヲスル、サウシテソレカラ取
レタ收穫ヲ目當ニシテ翌年返スト云フコト
ガ、私共ノ地方、若クハ全國のデアルト思

フノデアリマス、此案ノ方法ニ依リマスト
産業組合、公共團體ニ賣下ゲテ、而モ現金
ヲ受領シタ後ニ品物ヲ送ル、斯ウ云フコト
デアリマスカラ、ソレデハ此肥料ノ供給ヲ
圓滑ニ急速ニ取引ヲスルト云フコトハ出來
ナイシ、現金ヲ持ッテ居ナイ所ノ貧民、所謂
小農小作人等ニハ供給スルコトガ出來ナイ
結果ニナルト思ヒマスガ、其點ハ如何デア
リマスカ

テ産業組合ヲ通ズル積リデアリマスガ、産
業組合ト云フモノハ組合員ニ依ッテ成立ッテ
居ル、大抵皆之ニ這入ッテ居ル、ソコデ此組
合ト云フモノハ資金ヲ相當持ッテ居ルモノガ
多イノデ、其資金ヲ持ッテ居ラナケレバ、資
金ハ他ノ途デ供給イタスノデアル、低利資
金等ヲ廻ハシテ今迄モサウ云フコトヲ取
計ッテ居ルノデアリマス、此資金ヲ持ッテ居
ル、此資金ヲ以テ産業組合ハ肥料特別會計
カラ肥料ヲ買フ、併シ買フタ肥料ヲ農民ニ
配付スルニ當ッテ、ハ必シモ現金トハ限ラ
ナイ、其間ニハ組合員ト組合ノ間ニハ一種
ノ「クレヂット」關係ガ必ズ起ルト思フ、サ
ウシテ此組合ハ詰リ矢張り肥料商ガ農民ニ
アルト同ジ關係ニ於テ、組合ガ組合員ニ對シ
テ一年ニ幾何カノ延取引ヲスルコトガ必ズ
其間ニ起ル、ソレハ殊ニ起リ易イ、ソレハ
當然起ッテ宜シイノデアル、組合ハ自分ノ組
合員ニ對シテ「クレヂット」、ヲ與ヘル譯ニナ
ルノデアリマス、デスカラ、此間ノ事柄ニ
付キマシテハ、農民ガ現金ヲ持ッテ居ラナ
クテモ、自分ノ組合ニ依ッテ「クレヂット」ヲ
得テ安イ肥料ヲ受取ルコトガ出來ルト云フ
コトニ依ッテ、從來ノ此貸買貸買ノ弊ヲ十分
矯メルコトガ出來ラウ、斯ウ思フ、ソ
レカラモウ一ツノ點デスネ、若シ將來組合
ガ此特別會計カラ肥料ヲ買フニ當ッテ、現金
取引デナケレバイカスト云フコトニナッテ

○國務大臣(山本悌二郎君) ソレハ十分ニ
供給スルコトガ出來ルト思ッテ居リマス、ト
云フノハ從來ノ肥料商ガ農民ニ對シテ貸賣
リヲシテ居ル事柄ハ、是ハ加藤君モ御承知
ノ通り非常ニ弊ヲ伴フ、殆ド農民カラ見マ
スレバ、二重利得ヲ取ラレテ居ルヤウナ姿
ニナッテ居リマシテ、先ヅ以テ利息ガ非常ニ
高イ、サウシテ其外ニ出來秋ニナッテ藁トカ
米トカ小麥トカ云フモノヲ肥料代金トシテ
取ル場合ニ、其米ナリ小麥ナリ藁ナリノ評
價ト云フモノニ於テ相當ニ虐メラレル、斯
ウ云フヤウナコトニナッテ居リマス、是ガ即
チ農民ハ肥料ガ必要ダカラ、サウシテ金ガ
ナイカラ、現金デ直グ拂フコトガ來ナイカ
ラ、泣ク一サウ云フコトハ知リツ、モ、
肥料商カラシテ貸シテ貰ハナケレバナラヌ
ト云フ状態ニナッテ居リマス、是ガ最も矯
正ヲ必要トスル點デアリマス、ソコデ今度
産業組合ヲ通ジ、若クハ帝國農會、主トシ

居ルナラ、サウシタラ金ガ到着シタ後デ始
メテ品物ヲ送ルト云フコトハ、却ッテ非常ニ
遲鈍ナ取引ニナリハシナイカト云フ御尋ネ
デアリマスガ、ソレハサウナラナイデモ、
幾ラデモ出來ル、現金取引デモ必ズシモ金
ヲ送ッテ其金ヲ受領シタ上デナクテモ、即チ
組合ガ此中央金庫……、此特別會計ナリ、
或ハ特別會計デナケレバ中央金庫ナヅヲ利
用スルコトガ出來ル、中央金庫ハ自分ノ金
ヲ先ニ預金ヲシテ置キマス、サウスレバ此
特別會計ハ其預金ヲ目當ニシテサウシテ直
グニ品物ヲ片方カラ送ッテヤルコトガ出來
ルヤウナ便法ハ幾ラモ出來ル、法律ガ現金
ヲ以テアルカラト云ッテ、必ズ現金ヲ送ッ
テ送ッタ金ヲ見テ其現金ト引替ニ始メテ品
物ヲ渡スト云フヤウナ廻リクドイ方法ヲ採
ラナクテモ、ソレハ商賣上色ニ便利ナ方法
ガ立ツダラウト思ヒマス

○加藤政之助君 今ノ御説明ダト云フト、
産業組合ガ追加スルカラ、産業組合ハ組合
員ニ供給スルト云フ便利ガアル、地方ニ行キ
マスト、産業組合ハ這入ッテ居ル人ハ餘程有
力ナ者デ、寧ろ小作人ヨリ地主ノ方ガ多イ
ノデアリマス、小作人や小農ハ此産業組合
ニ這入ッテ居ナイノデアリマス、サウ云フ
者ニハ此方法デハ供給スル道ガナイト云フ
コトニナル、是ハ如何デスカ

○國務大臣(山本悌二郎君) ソレガ即チ此

産業組合ト云フモノノ力ガ足りナイ場合ト、産業組合ハ力ガ強クトモ其組合員ニ漏

レテ居ル者ガ多イ場合ト二種アリマスガ、産業組合ガ力ガ弱イト云フ場合ニハ、單ニ資金ヲ供給シテ之ヲ強カラシメルト云フコ

トガ出来ル分デアリマスレバ、其資金ノ供給ハ又別ノ方法デ、低利資金ナドヲ貸附ケテヤルト云フコトハ先刻申上ゲタ通りデア

リマスガ、若シ又組合員ニ其漏レテ居ル者ガ多イ場合ニハ、其處ガ即チ一方ニハ産業組合ノ助長政策ト云フモノガ同時ニ行ハレ

ナケレバナラヌモノデ、今迄モヤッテ居リマスケレドモ、産業組合ト云フモノハ成ルベク廣クサウシテ堅實ニ發達セシメテ行クト

云フコトガ、是ハモウ年來ノ國策トシテ行ハレテ居ルノデアリマスカラ、斯様ナコトガ起レバ尙更ラ一層充實擴充シテ行カナケ

レバナラヌト思フ、即チ組合員ハ出来ル限リ總テノ農民ヲ網羅スルト云フ所マデ行キタイト云フ趣意デ居リマス、ソレハソレデ

別ニ産業組合ノ助長ノ方面デ行キタイト思ッテ居リマス

○加藤政之助君 サウ云フ工合デ此販路ヲ大イニ擴張シテ、肥料ヲ圓滑ニ供給シヤウト云フト、其供給スベキ分量ハ無論増スモノニ違ヒナイ、又増サナケレバナラヌ、増サナケレバ效用ガ舉ラヌ譯デアリマス、サウスルト二千万圓ト云フ位ノ資金デ其運用

ガ十分ニ出来マセウカ、私ハ是デハ非常ニ不足デハナイカト思ヒマスガ……

○國務大臣(山本悌二郎君) ソハ多分參考書ガ御手許ニ廻ッテ居ルノダラウト思ヒマスガ、本會議デモ説明イタシマシタ通り、

硫酸「アムモニア」ノ全部ヲ管理スルノデハナイノデ、段々ニ殖エテ行ク所ノ分ノ半額位ノモノヲ管理スル、最盛時期ニ於ケル半

分位ノモノヲ管理スル、斯ウ云フコトニナル、ソレデデス、參考書ニモ昭和四年度ニ幾ラ、五年度ニ幾ラト噸數デ出テ居ル營

デアリマス、アレダケノ噸數ヲ處理シテ行クノニハ今直チニ實ハ二千万圓モ要ラナイ位デアリマス、アレハズット先ニナッテ……

確カ五年目ニナッテ此金額ガ全部入用ニナッテ來ル、ソレ迄此金額ヲ運用スル必要ハナイ、此金額ハ最高限度デアルノデアッテ、必

ズシモ二千万圓ヅ、今カラ……昭和四年度カラ借入レテドウスルト云フコトデハナイ、昭和四年度ナゾハ恐ラク數百萬圓デモ宜カラウ、先ニ行ッテ……五年目ニナルト云フト

二千万圓ナクチャナラヌ、更二十年目ニ四千万圓、斯ウ云フ計算ニナルノデアリマス

○加藤政之助君 只今ノ大臣ノ御説明ノ通り、是ハ表ニ依ッテ拜見スルト云フト、將來ノ需要ノ増加……此増加シタ部分ノ半ヲ管理シヤウト云フモノデアアルヤウデアリマス、ソレデ政府ノ説明書ニ依ルト云フト、

ソレデアアルカラ現業者ノ營業ノ侵害ニハナラナイ、斯ウ云フコトガ辯明セラレテ居ルヤウデアリマスガ、併ナガラ賣擴メルコト

ガ出来テ、自分ノ顧客ガ大イニ増ス、又賣ル分量モ殖ヘル、斯ウ云フノデアアルカラ、當業者モ其商賣ニ實ヲ入レテ働イテ行カウ

ト云フ觀念ガ起ルノデスガ、將來ニ向ッテ増スモノハ政府ノ管理ニ一切ナッテシモウ、現在ヨリ外ニ自分ノ營業ヲ發展スル道ハナ

イ、斯ウ云フコトニナレバ、現在營業シテ居リマスル肥料商ハ前途ノ望ヲスカリ遮斷セラレル譯デアリマスカラ、ドウシテモ

營業ノ侵害ト云フコトハ免レナイト思フノデアリマスガ、ソレハ當局者ハドウ御考ヘニナリマスカ

○國務大臣(山本悌二郎君) ソレハ本會議ニ於キマシテモ説明イタシマシタ通り、現在ノ約四十萬噸バカリノモノニハ無論管理

ノ手ハ這入ラナイノデアリマスガ、更ニ將來ニ増加シテ行ク部分ニ對シテモ、全部管理シテ行クノデハナイ、約其半分ニ當ルモノヲ管理スルニ過ギナイノデアアルカラ、肥

料商ハ現在ノ營業ノ程度ヲ縮小セラレナイノミナラズ、將來増加シテ行ク部分ニ對シテモ、其半分ハ矢張り自分ノ手デ扱ッテ行クコトガ出来ルノデアリマスカラ、敢ヘテ是

ガ爲ニ肥料商賣ノ發達ヲ阻害スルトカ、或ハ肥料商ノ權利ヲ著シク侵害スルト云フコ

トハナイデアラウト思フ、勿論増加シテ行ク分ノ半分ナリトモ管理シテ行ク以上ハ、今迄ノ商人ノ權利ヲ侵スト言ヘバ、ソレダ

テノ話デスガ、併シ是ハ見様ニ依ッテハ、政府ガ管理シナクテモ、ソレダケ商人ガ新タニ出来タトスレバ、現在ノ商人ハ矢張りソ

レダケノモノハ他ノ手ニ取ラレル話ニナルノデス、ソレデマアソレダケノ分ヲ政府ガ管理シタカラテモ、必ズシモ實質的ニ於

テサウ酷ク肥料商人ニ難儀ヲ掛ケルト云フヤウナコトモナカラウト思フノデス

○加藤政之助君 外國カラ輸入セラレル所ノ肥料ノ値段ノ高下、是ハ政府ノ手カラ表示セラレテ居ルモノモアリマスガ、其他ノ種類ニ付テ考ヘテ見マスト云フト、是ハ此

品物自身ノ暴騰暴落ト云フコトモ餘リナイノデアアル、又商人ガ作爲的ニ値段ヲ高下スルト云フコトモ少イノデアリマス、唯過去

ノ上下ハ、生産本國ニ於テノ其生産品ノ高下デモナイ、ソナラ何ガ原因デアアルカト云フト、其高低ハ日本ノ爲替ノ上リ下リ、

是ガ騰落ノ最大原因デアアルヤウニ私ハ思フ、若シ此肥料ノ暴騰暴落ヲ防ガウト云ヘバ、其一番近イ途ハ金ノ解禁、是ガ一番近

道デアルト思フ、政府ハ此點ニ力ヲ用ヒタナラバ、例ヘバ獨逸カラ輸入サレル所ノ硫酸「アムモニア」、此値段ニ高下ハナイ、獨逸ノ生産地デ賣買サレル所ノ値段ト同一ノ

値段デ、日本デ賣買サル譯デアリマス、是ハ左様ニハ御考ニナラヌノデアリマスカ
 ○國務大臣(山本悌二郎君) 先刻申上ゲタ通り、此管理案ノ目的ハ輸入サレタ品物ハ其輸入港ニ於ケル所ノ價格ヲ出發點トシテ、ソレト小賣デ農家ノ手ニ渡ル場合ノ價格ト云フモノノ此ノ開キヲ成ルベク少クシテ、農家ニ成ルベク原價ニ近イモノデ、原價ト云フノハ輸入原價デ、ソレニ近イモノデ配布イタシタイ、斯ウ云フ風ノコトニナッテ居ル、ソコデ輸入原價ト云フモノハ其先キマデ適ッテ之ヲ支配シヤウト云フノデハナイ、其輸入原價ト云フモノヲ支配シヤウト云フコトニナリマスレバ、ソレハ加藤君ノ言ハル、如ク、即チ爲替ノ動搖等ト云フコトヲ成ルベク防グコトニスルト云フコトハ、確カニ必要デアル、爲替ガ平常ニ復スレバ肥料ハ確カニ安クナル、安クナリハスルガ、ソレハ別個ノ問題ト考ヘテ貰ハナケレバナラス、總テ肥料ノミナラズ他ノ物價デモ、矢張り爲替關係ニ依テ、今非常ナ變動モアルノデス、此變動ト云フコトハ宜クナイコトデアルカラ、金ノ解禁ト云フコトヲ出来ルダケ速カニシナケレバナラス、是ハ私共同意ヲシテ居ル點デアル、併シ此管理案ハ其處マデ立入ッテ居ラヌト云フコトヲ御承知願ヒタイ

○加藤政之助君 今肥料ハ外國カラノ輸入ガ多イノデアリマスガ、當業者ノ言フ所ヲ承ハリマス、現在デモ内地製造ノ設備ガ十分出来テ來テ、サウシテ年々内地ノ生産高ガ増加スルト云フ傾向ニナッテ居ル、ソレデ向フ五六年經タナラバ、或ハ生産ノ方ガ多クナリハシナイカト云フ當業者ノ意見モアルヤウデアリマスガ、果シテサウデアラナラバ、此肥料管理法等ヲ今日作ッテ騒ガナクテモ、此生産ノ増加ニ依テ自然ニ肥料ノ値段ハ低下スルモノデアル、安クナルモノデアル、斯ウ考ヘマスガ、其點ハドウデスカ
 ○國務大臣(山本悌二郎君) 内地ノ生産ガ増加イタシマスコトハ、無論大イニ獎勵シナケレバナラスコトデアリマスルガ、内地ノ生産ガ増加イタシマスコトガ、直チニ價格ノ下落ト云フコトニハ必ズシモ期待ハ私ハ出来ヌダラウト思フ、サウナルカモ知レマセヌケレドモ、大體ニ於テ今日御承知ノ通り、硫酸「アムモニア」ノ價格ト云フモノハ世界的ノモノデ、大キナ「シンヂダート」ナリ、何シテ居リマスルカラ、ソコデ内地ノ生産ノ數量ハ出来テモ、價格ハ矢張り外國ノ價格ニ支配セラレナケレバナラスコトニナルデセウカラ、從ッテ外國ノ價格ガ下落スレバ即チ内地ノ價格ガ下落スル、斯ウ云フコトニナリマスルカラ、生産ノ増加ト云フコトトハ、自ラ別種ニ考ヘナケレバナラ

ヌダラウト思ヒマスルガ、併シ價格ガ増ス……原價ガ安クナラウガナルマイガ、ソレハ別問題トシテ、内地ニ假リニ生産ガ十分ニナッタトシタ場合ヲ考ヘテ見マシテモ、尙ホ當分ノ間ハ斯様な管理法ガ要ラダラウト思フ、詰リ仕入地ナリ生産地ナリト云フ所カラ農家ヘ配布サレルマデノ間ノ機關ガ整備サレナケレバ、農家ヘ安イモノハ渡ッテ行カナイ筋合デスカラ、即チ内地ノ製造工場カラ消費者タル農民ノ手ニ渡ル間ニ於テノ商賣組織ト云フモノガ今日ノヤウデナクシテ、大イニ改善サレテ、サウシテ恰モ此管理案ニ於ケルヤウナ極メテ簡單ナ一筋デ行クヤウナ方法ニ改良サルレバ、其時ニハ此管理案等ハ廢止サルベキダト思フ、併ナガラ其製造地カラ農家ノ手ニ渡ルマデノ間ニ於テ、矢張り今日ノ如ク問屋、仲買、小賣ト云フヤウナ風ノモノガ色々其間ニ「スベキユレーション」ヲ行タリ、或ハ其間ニ不當ノ利得ヲ貪ラウトスルヤウナコトガ尙ホ存在シテ居ルトシマス、生産數量ハ内地ニ於テ十二分ニナッテ居ルガ、矢張り農家ノ手ニ渡ル肥料ハ往々ニシテ高イモノガ行クト、斯ウ云フコトニナルカラ、サウ云フ時ニハ矢張り斯ウ云フ管理法ガ當分役ニ立ツダラウ、漸次改良シテ、此取引組織ガ、行キマスレバ、斯ウ云フモノハ要ラヌヤウニナルダラウト思フ、速ニ斯様なモノニナル

ト云フコトヲ期待シタイノデス
 ○加藤政之助君 此法案ヲ拜見シテ、又政府當局者ノ説明モ參考トシテ見マスルノニ、此肥料ノ貯藏ニ付テハ自分デ倉庫ヲ直接持タズニ、此普通ノ倉庫ニ倉數ヲ拂ッテ預ケル、サウシテ品傷ミモ、硫酸「アムモニア」ノ如キモノハ少イト云フノデ、ソレヲ一向見テ居ラレヌヤウデアリマス、其他ノ經費ハ總テドノ位ニ見テ居ルノカ分ラヌガ、斯ウ云フコトデアルト、之ヲ實行サレル時ニハ非常ナ目減リガアルノデハナイカ、譬ヘテ言ッテ見レバ、品物自身ハ傷マナイケレドモ、表装ハ如キモノハ六箇月ヲ經テバ破レルノデアル、之ヲ改裝スルノニハ一噸少クモ八圓位掛カル、又原料モ六箇月經テバ三分減ル、斯ウ云フノデスガ、目減リ若クハ品傷ミ、倉敷、サウ云フモノノ費用ハドウウ考ヘテ居リマスカ
 ○國務大臣(山本悌二郎君) ソレハ衆議院ニ於テモ細カイ質問ガ出マシテ、サウ云フヤウナ入費ガ掛カルノデアルカラ、政府ガ斯ウ云フ仕事ヲシテモ、結局農家ヘ安ク供給スルト云フ目的ハ達セラレナイデヤナイカト云フヤウナ何ガアリマシタガ、大體カラ言ヘバ、左様ナコトハ、矢張り商人ノ手ヲ經ル現在ノ狀態デモ、サウ云フ入費ハ要ルモノハ要ルノデアッテ、ソレ等ハ皆小賣、仲買ノ方ノ計算ノ中ニハ這入ッテ居リマス

デセウガ、ソレハ管理ノ場合デモ現在ノ商人ノ手ヲ經ル場合デモ同ジコトデアラウト思フ、唯其以上ニ今日商人ノ利得ガ餘リ多過ギタリ、或ハ投機ヲ行シタリスルガ爲メニ、價格ノ激騰激落ガ起コル譯デアラウト思フ、但シサウ云フ計算ガ御入用デアリマスレバ、細カナモノガアリマスカラ、ソレハ政府委員ノ方カラ説明サセマスルナリ、又書類ヲ御送り致シマス

○加藤政之助君 ソレナラ參考ノ爲メニ其經費ガドノ位掛カルカ、其物品ノ値段ニ比ベテドノ位ノ割合ニナルカト云フコトヲ承ッテ置キタイト思ヒマス

○説明員(間部彰君) チョット私カラ御答申上ゲマス、貯藏品ニ付テ或ハ俵裝ノ傷ミトカ目減リノ虞レガアルカラ其經費ヲ相當見ナケレバナラヌト云フ御質問デアリマシタガ、所謂臨時費ニ當テマスルモノヲ貯藏致スノデアリマスガ、是ハ折々所謂常時賣ノモノト代ヘマスノデアッテ、同一ノ品ガ一年以上貯藏サレルコトハナイヤウナ計畫ニ致シテ居リマス尙ホ成程御承知ノ複製硫酸「アムモニア」ノ種類ノモノハ半年モスルト云フ傷ミマスガ、是ハ硫酸「アンモニア」ノ中ニ硫酸ヲ多少含シテ居ル關係デゴザイマスガ、サウ云フモノハ貯藏品ニハ當テナイノデ、他ノ所謂合成硫酸「アムモニア」ハ遊離硫酸ナドヲ含マナイノデシテソレヲ貯藏致シマス

カラ從ッテ俵裝ノ傷ミハナイ、ソレカラ目減デゴザイマスガ、是モ亦常時賣ノ場合ニ於キマシテハ、殆ド政府ハ手持チハシナクテ、輸入品デアルト、輸入サレタモノヲ豫メ豫約シテアル所ニ配給イタシマス、内地ノ工場ノモノデアリマス工場カラ直ニ配給先ニ送ルト云フコトニナルノデ、其間ニ於キマシテ、外ノ品物ト違ヒマシテ、大シタ目減モナク、貯藏中ニ於ケル目減ハ殆ド考ヘナイデ宜イト思ヒマス、御承知ノヤウニ硫酸「アムモニア」ハ水分ヲ含シテ居ル量ガ元來少ナイ、ソレガ尙ホ少ナクナルト云フコトハ殆ド考ヘナイデ宜イト思ヒマス

○加藤政之助君 ソレデハ私ノ此肥料管理法ニ對スル質問ハ他日又スル機會ガアルカモ知レマセヌガ、今日ハ是デ止メマス

○委員長(子爵渡邊千冬君) 外ニ御質問アリマセヌカ

○男爵松岡均平君 ドウ云フ風ニ御ヤリニナリマスカ、休憩ヲナサルノデスカ、或ハ續イテ御ヤリニナリマスカ

○委員長(子爵渡邊千冬君) 續イテヤリマス

○國務大臣(山本悌二郎君) 此委員會デハマダ申上ゲナクタクカト思ヒマスルカラ、今加藤君最後ノ御質問ニ關聯シテ私ガチヨット申上ゲテ置キマスガ、此今ノ目減リダトカ、或ハ俵裝ノ破損ダト云フヤウナ問題

ガ抑、御尋トシテ起ルト云フコトハ、是ハ餘程長ク品物ヲ貯藏デモシテ置クノデヤナイカト云フ所カラノ御尋デアラウト思ヒマスガ、是ハ此法案ニ依ル立前ハ、全ク米穀法ナドトハ違ヒマシテ、長イ貯藏ヲシナイコトニ、又スル必要ガナイコトニナッテ居リマス、米穀法ニ依ル所ノ米ノ買入ナドノ如キ場合ニ於キマシテハ、米ヲ買入レテカラ暫ク持ッテ居ラナケレバナラヌ、サウシテ次ニ足ラヌ時ニ非常ニ米ガ暴騰スレバ其騰貴ノ趨勢ヲ抑ヘナケレバナラヌト云フ時ニ初メテ賣ルノデアリマスルカラ、此間ノ期間ト云フモノハ短クハ一年長クハ三年ニモ御承知ノ通り互ッテ居リマス、所ガソレト全然違フノデス、此分ハ三、四、五、六、七ト八九ヲ飛ンデ十月此六箇月ダケノ時日ニナルノデアリマス、而モ其間ノ所謂臨時賣常時賣ト兩方ニ、御手元ニ差上ゲマシタ運用額ニアリマスガ、此二ツニ分ケテヤッテ行ク譯デス、常時賣ト稱シテ居ルノハ、ズット肥料ヲ最も利用スル六箇月ノ間引續イテ始終産業組合當リノ注文ヲ取ッテハ買ヒ、買ッテハ片端カラ直グニ送り附ケルト、斯ウ云フ風デ、一月カ二月毎ニ買入レヲシテ、而モ外國品デアレバ、船ガ著ケバ直ニ輸入港カラソレノ豫テ注文ヲ取ッテアル地方ニ直接ニ輸送サシテシマフノデ、殆ド貯藏ヲスルト云フ期間ハナイノデアリマス、只

少シ貯藏ヲシテ置カナケレバナラヌモノハ、要スルニ臨時賣ト稱スルモノデアリマス、是ハ七八月頃非常ニ肥料暴騰ヲ來ス時機ニ備ヘルノデアリマシテ、三月頃カラ品物ヲ仕入レテ、サウシテソレヲ倉庫ニ入レテ持ッテ居ル、サウシテ六七七月頃ニナッテ品不足ノ時ニ、肥料ガ暴騰スルト云フ時ニ之ヲ賣出スノデアルカラ、此分ハ一万噸カ二萬噸ノ數量デアリマセウ、僅カナモノデアラウト思ヒマスガ、此分ダケハ三、四箇月乃至四、五箇月モ持ッテ居ル譯デス、ケレドモ半年以上持ッテ居ルト云フヤウナモノハナイト申シテ宜シイ位デアリマス、從ッテ此品傷ミトカ云フヤウナ何ハ極端ニ云フテ見マスレバ、ソレハドウ云フコトガ臨時ニ生ゼントモ限リマセヌガ、大體ニ於テソシナ心配ハナイダラウト思ヒマス

○志村源太郎君 私ハ肥料管理ニ付キマシテ昨日伺ヒマシタガ、今日ハ技師ノ御方ガ御出デニナッテ居リマスカラ、少シ技術的方面ニ關シテ伺ッテ見タイト思ヒマス、昨日大臣ヘ伺フト、總對ノ全國ノ販賣肥料ノ消費ダケガ三億八千万ト仰シヤイマシタ、此書類ヲ見ルト三億一千万圓デアリマスガ、其違ヒハドウアルカ知ラヌガ、要スルニ其三億何ガシノ中ノ硫酸「アムモニア」ガ六千万圓、其硫酸「アムモニア」六千万圓ノ四分一ヲ「コントロール」致シテ、肥料ヲ「コ

ントロール」スル、肥料ヲ管理ヤル、サウシテ農家ノ肥料ノ供給ヲ善クシ分配價格ヲ安定スル、斯ウ云フ譯デ望ミガ大變大キクテ、手段ガ大變之シヤウニ思フノデアリマス、ソコデ其點ハ暫ク別ト致シマシテ、ソレニ關聯致シマシテ、何故硫酸「アムモニア」ノ方ニ御着眼ニナツタカ、モウ一步進シテ今日硫酸「アムモニア」ハ先刻加藤君モ御話ニナツタヤウデアリマスガ、我内地ノ電力ガ過剰ヲ來スト云フノデ、方々ニ硫酸「アムモニア」ヲ造ル計畫ガアツテ、三四年後ニナツテカラ硫酸「アムモニア」ト云フモノハ、一體價格ハドノ位ニ行クカト云フコトヲ、硫酸「アムモニア」製造者ハ憂ヘテ居ルデヤナイカト思フノデアリマス、先ニハ百六七十圓デアツタガ、今日デハ百三四十圓ニナツテ居ル、斯ク電力會社ガ硫酸「アムモニア」ヲ造ツタナラバ、外國カラ輸入セラレルモノト内地ノ生産ノ増加ニ從ツテ之ガ百二十圓ナリ、百圓近クニナツテ來ルト、硫酸「アムモニア」ガ安クナツテ來ル「コントロー」ル「ナシデ行キハセマカト云フコトノ考ヲ私モ有ツノデアリマス、ソレデ政府トシテハ此硫酸「アムモニア」ニ著眼セラレズニ、モウ一層新肥料、勅令ニ讓ツテ居ル今日云フ「アムモニア」トカ云フヤウナモノニ著眼サレテ、ソレヲ「コントロー」ル「シテ、サウシテ内地ノ農家ニ供給シタ方ガ宜イデヤナ

イカ、硫酸「アムモニア」ト云フモノニ付キマシテハ、筆記ハ當局者ニ對シテ氣ノ毒デアリマスガ、多少日本ノ智識ニ對シテ疑問ガアル、然ルニ新肥料ノ「アムモニア」ノ如キニ至ツテハ、其心配ハナイヤウデアリマス、段々大ニ増加シテ來ル、政府ノ御市シニナツタ統計デモ非常ナ急速ナル進歩ヲシテ居ル、少ナイ金ヲ以テ二千萬圓ト云フ少ナイ金ヲ以テ最も有效ニ政府ガ肥料ヲ「コントロー」ル「サレルト云フ御趣意ヲ達シヤウト云フニハ、其日本ノ地質ニ顧ミテ完全デアリ、サウシテ最も有效トスル所ノ新肥料ニ手ヲ御著ケニナツテ、ソレヲ管理スルト云フ事ガ最も有效デナイカ、所謂「ナボレオン」戰法ノ少イ兵ヲ以テ大ナル敵陣ヲ衝カウト云フナラバ、其中堅ヲ衝イテ行クト云フ事ガ必要アルマイカ、若シ本當ニ肥料ノ全體ヲ管理シヤウト云フ事ナラバ、二千萬圓デヤ到底足りナイ、此少ナイ資金デ致シマスナラバ、最も有效ナル、サウシテ新ラシイモノヲヤツテ行ク、デ硫酸「アムモニア」ハ自然ノ形勢ニ委シテ置イテモ再ビ之ガ騰貴スル模様ハナイノデアリマスカラ、ソレハ自然ニ委シテ新肥料ノ方ヘ行ツテ、之ガ段々普及シテ行クト、自然硫酸「アムモニア」モ低クナツテ行キ、自然其他ノモノモ低クナツテ行クト云フ議論ヲ持ツ、尤モ私ハ專門技術家デナイノデスカラ……ソ

レデ硫酸「アムモニア」ト「アムモニア」ト比較シテハドレ位ノ日本デ肥料ノ基礎ヲ支配シテ行クノニハ有效ナモノデアルカト云フ事ヲ一ツ御話ヲ伺ヒタイノデアリマス、之ヲ伺ウ趣意ハ、唯今申シマス通り、最も少イ金ヲ以テ、最も能ク肥料管理ノ效果ヲ擧ゲヤウトスル御趣意ニ適合スルノニハ、他ニ其方法ガナイヤウナ氣ガスルノデアリマス、之ハ何ウ云フ意見デアリマスカ

○國務大臣(山本悌二郎君) 技術者側カラ御答ヘスル前ニ私カラチョット其要點ダケ御答ヘシテ置キマス、矢張り此石灰窒素トカ、或ハ「アムモニア」トカ云フ風ナ新ラシイ方ノ肥料デスガ、是ハ矢張り法律ニ拘攣シテアリマスガ、差シ詰メハ此硫酸「アムモニア」ト云フモノダケデ行カウト云フ趣意デ、少クトモ今日ノ程度ニ於テハ硫酸「アムモニア」ガ窒素肥料ノ中樞ヲ爲シ、此價格ト云フモノガ殆ンド支配的ノ力ヲ持ツテ居ル譯デスカラ、ソレヲ此際取ツタト云フ譯デ、大體硫酸「アムモニア」ヲ代リニ外ノ新シイ石灰窒素トカ、或ハ其他ノ新肥料ガ何スレバ皆此中ニ、管理ノ中ニ組ミ込メ行ツテ一向差支ヘナイ立テ前ニナツテ居ルノデアリマス、其詳シイ事ハ尙ホ政府委員カラ御説明致シマス

○説明員(間部彰君) 硫酸「アムモニア」ヲ

管理スルト云フ事ガ、只今立前デ出來テ居リマスノハ、實ハ肥料ハ從來ハ大豆粕ガ主ナルモノデゴザイマシタガ、段々硫酸「アムモニア」ト云フヤウナ所謂無機質窒素肥料ヲ使ウ傾向ガ著シクナツテ參ツタ、之ハ統計ニ於テ見マシテモ非常ナ勢ヒデサウニ云ウヤウナ變遷ヲ見ツ、アルノデアリマス、デ現在ニ於キマシテモ、窒素肥料ノ、窒素ノ製品デ考ヘテ見マス、約四割七分ハ無機質窒素肥料ニナツテ居リマスノデ、金額カラ申シマス、ト云フト極メテ僅カナモノデアリマス、ケレ共ガ、肥料ノ實質ノ上カラ言ヒマス、無機質ノ窒素ガ非常ナ重要ナ地位ヲ占メテ居ル、其中現在ハ硫酸「アムモニア」ガ、總窒素肥料數ノ四割二分ニ當ツテ居リマス、此勢ヒハ私共ノ見ル所デハ、將來益、其方ニ向ツテ進ムモノデアルト考ヘマス、ソレハ全ク此價格ノ關係デアリマス、無機質窒素肥料ガ今日デハ矢張り窒素ト致シマシテハ一番安イノデアリマス、隔段ノ差ガアルノデアリマス、何ウ致シマシテモ將來ハ窒素肥料トシテハ無機質窒素ヲ考ヘナケレバイカナイ、殊ニ大豆粕ノ如キモノデアリマス、ト云フト、或ハ食糧ニ是ガ……或ハ飼料ニ是ハ向ケラレルト云フヤウニ是ハ當然ナルベキモノデアリマスカラ、ソコノ點ヲ考ヘテ見マシテモ將來ノ無機質窒素ガ窒素肥料ノ殆ンド全部ヲ占メ

ルヤウナ時期ニ達スルノデナイカト云フヤ
ウニモ考ヘラレルノデアリマス、サウ考ヘ
テ此管理案デ硫酸「アムモニア」……、硫酸
「アムモニア」ト申シテ居リマスガ、實ヲ申
シマスト、趣意ハ無機質窒素肥料ヲ管理ス
ルト云フ事ニナッテ居リマス、タゞ現在ニ於
テ硫酸「アムモニア」ガ一番多量ノモノニ
ナッテ居リマスカラ、ソレヲ特ニ申シテ居ル
ダケデアリマス、精神ハ實ハ無機質窒素肥
料ヲ管理スルコトニナッテ居リマス、ソレハ
法律ノ第一條ニモ其點ハ明ニイタシテ居ル
ノデアリマス、ソレカラ新肥料ハ、總テ將
來何ウナルカト云フ問題デアリマスガ、所
謂新肥料ト云フモノハ、近頃急ニ需要サレ
ルヤウニナリマシタ、昨年、昭和……餘リ
古イ統計ハゴザイマセヌガ、昭和二年デハ
約二萬噸、昭和三年ニナリマストソレガ三
萬一千噸ニナッテ居リマス、是ハ或ハ未ダ
ダ増スカト考ヘマスガ、ドレ位ノ勢デ以テ
是ガ増スデアラウカト云フ事ハ、一寸私共
豫想ガ著キマセヌ、農家ハ動モスルト新シ
イモノ好きデ、其價值如何ニ拘ラズ、其商
人ナドノ宣傳ニ乘リマシテ、新ラシイモノ
ヲ急ニ使ウト云フヤウナ事モ從來アリマシ
タカラ、或ハ急ニ殖エルカモ存ジマセヌガ、
併シ結局ハソレガ肥料トシテ價格相當ノモ
ノデアルカ何ウカト云フノ需要ノ量ハ落
著クダラウト思フノデアリマス、併シ急激

ニ私共殖エルモノトモ考ヘテ居リマセヌ、
若シ是ガ果シテ良イモノデアリマシテ、段
段需要ガ殖ヘテ參ル事ニナリマスレバ、今
大臣カラ言ハレマシタ通り、矢張り之ヲ管
理中ニ這入ル事ニナッテ居リマスカラ差支
ナイト思ヒマス、ソレカラ硫酸「アムモニ
ア」ハ寧ろ土壤ノ爲ニハ良クナイノデ、新
肥料ノ方ガ良イノデアナイカト云フコトデ
アリマシタガ、一概ニハ申サレヌカト思ヒ
マス、新肥料ト雖モ必シモ御話ノヤウナ工
合ニ參ラヌト思ヒマス、此硫酸「アムモニ
ア」ガ土壤ノ爲ニ良クナイト云フコトハ、
是ハ能ク言ハレルコトデアリマス、ソレハ
私共モ或程度マデ認メナケレバナラヌカト
思ヒマス、併シソレハ化學的ニ申シマシテ
土壤ニ長ク硫酸「アムモニア」ヲ使用スル
ト、土壤ノ中ニ作物ノ生育ニ思ハシクナイ
モノガ段々殘ルト云フコトヲ言ハレルノデ
アリマスガ、之ハ救済ノ方法ハ幾ラモアル
ノデアリマス、或ハ自給肥料ヲ多ク施スト
カ、或ハ石灰ヲ施スナント云フヤウナコト
デ容易ニ救済ノ途ハ付キマス、又殊ニ日本
ノヤウニ水稻ヲ栽培スル所ニ使用スル場合
ニハ餘リ其害ハナイノデアリマス、又畑地
ニ使用イタシマシテモ、雨ノ多イ日本ノヤ
ウナ所デハ左程ニ工合ガ惡イコトハナイノ
デアリマス、畑地及水田ニ於ケル上ニ於テ
モ、特ニ先刻申上デマシタヤウニ肥料トシ

テ、自給肥料、或ハ石灰ト云フヤウナ點ニ
付テ考慮スレバ宜シイノデアリマス、大
體……
○委員長(子爵渡邊千冬君) 別ニ御質問ゴ
ザイマセヌカ
○加藤政之助君 私ハ此自作農法案、米價
調節ハ此次ノ會ニ質問イタシタイト斯ウ
思ッテ居マス、マダ一向書類モ調ベテ居リマ
セヌ
○委員長(子爵渡邊千冬君) 此際私カラチ
ヨット質問ヲ致シタイト思ヒマス、大藏省ノ
政府委員ノ方ニ……此借入金ノ財源トシテ
特別會計ト云フモノガ出來ルヤウデスガ、
是ハ一體其特別會計法ノ立前トシテハ一般
會計ニ損失ヲ來サナイト云フ程度デ出來
テ居ルモノダラウト思ヒマスケレドモ、チ
ヨット私共考ヘタ所デハサウ旨ク行クカド
ウカト云フコトヲ懸念サレル場合ガ澤山ア
ル、一番分り易イ例ヲ申シマスト、此米穀需
給調節特別法案デ米價ヲ調節スルト云フノ
ハ、世ノ中ノ米價ノ上リ下リノ趨勢ト逆ナ
コトヲシナケレバ調節ハ出來ナイ、米ガ
下ッテシマッテカラ買フノデハ調節デナイノ
デアルカラ、是カラ先キ下ルデアラウト思
フ時ニ買フノデナケレバ、調節ニハナラナ
イ、上ッテシマッテカラ賣ルノナラバ、ソレ
ハ儲ルノデアリマセウケレドモ、ソレデハ
調節ガ出來ナイカラ、モウ少シ上ルデアラ

ウト云フ所デ賣ラナケレバナラヌ、サウス
レバ買ッテカラ後ハ下リ、賣ッテカラ後ハ上
ルト云フヤウナコトデ、損ヲシナケレバナ
ラヌ、今度此法案ナンドハ又七千萬圓ダケ
殖エルノデアリマスガ、段々幾ラ殖ヤシマ
シテモ特別會計ト云フモノハ損ヲシテ、其
金ハ無クナッテシマウヤウニ思フノデス
ガ、一體特別會計ヲ澤山殖ヤスト云フコト
ハ在來幾モ澤山アツタノデアリマスガ、斯ウ
云フ明ニ損ヲスルモノヲ此處ニ又特別會計
ノ金額ヲ殖ヤスト云フコトハ、政府ハドウ
云フ御考デアリマスカ、此點ヲ承リタイ
○政府委員(大口喜六君) 成ルホド此特別
會計ハ出來マスダケハ數ノ少イ方ガ宜イト
云フコトハ、私共モ思ッテ居リマス、所ガ又
一面ニ此會計法ノ上ヲ考ヘマシテ、或ル特殊
ノ仕事ガアリマシテ、其仕事ノ中ニ於キマ
シテ、只今仰セラレマスルヤウナ歲入歲出
ヲ見マシテソレダケノ仕事デ收支相償ハシ
メテ此事業ヲヤラシテ行キタイト、斯ウ云
フコトノ上カラ會計ヲ別ニシマスルコトガ
最も適當デアルト信ジマスル場合ハ、ドウ
モ是ハ一般會計カラ引キ離シマシテ、特別
會計ニスル方ガ宜イト云フコトヲ實ハ認メ
マス、出來ルダケハ特別會計モ整理シナケ
レバナラヌト思ヒマスガ、今日ノ事情デハ
御承知ノ通り政府ノ仕事ガ殖エ又社會狀態
カラ見マシテモ、非常ニ新ニ施設スルコト

ガ殖エルモノデアリマスカラ、是等ノ點カラ見マシテ、特別會計ト云フモノガ殖エマスルコトモ亦已ムヲ得ザル事情デアラウカト私共ハ考ヘテ居ル次第デアリマス、ソレカラ今ノ米穀ノ需給ノコトデアリマスガ、是ハモウ此有體ニ申上デマセスト御了解下サラヌト思ヒマスカラ、體裁ノ好イコトヲ抜キニ致シテ、有體ニ御答イタシタイト思ヒマスガ、私共ノ考ヘマスルノニ最初米穀ノ需給調節ト言ヒマスルモノハ、量ノ調節ヲ目的トシタモノデアット、私ハ考ヘマス、ソレナラバ或ハ都合好ク行ケルカト考ヘマシテ、其頃ニハ矢張り餘タ時ニハ買シテ置ク、足りナイ時ニハ出ス、所謂常平倉ノヤウナ工合ノ……常平ナント云ヒマスカ、制度ト言ヒマスカ、サウ云フ考ニ依リマシテ、ヤッテ行ケルカト考ヘマシタカラ特別會計デヤッテ行キマシテモ、損徳ト云フモノハ餘リ無イモノト考ヘタノデアリマス、私共ニ左様ニ考ヘタノデス、所ガ値ノ調節ヲスルヤウニナツタカラ、此處ニ一ツノ變化ヲ來シ、只今委員長カラ仰セラレマシタヤウナ事情モ確ニ私ハアルト思ヒマス、其處デ今日ノ方法デ果シテ量ノ調節ト値ノ調節ト一般會計ガ損ヲセズニ行ケルモノデアラウカ、ドウデアラウカト云フコトハ、餘程是ハ研究ヲ要スルコト、思ヒマス、ソレデアリマスカラ、今回ニシマシテモ、先キニ

大臣カラ申述べラレタト思ヒマスガ、此米穀ノ需給調節ニ付キマシテハ、量ノ調節、値ノ調節、兩方イタス上ニ於キマシテ、根本カラ研究シテ見ナケレバナラヌノデアルト思フ、勿論是ハ今マデノガ惡タト申スノデハアリマセヌ、時勢ノ變化、色マアリマセヌカラ、ドレガ惡イトモ申スノデハアリマセヌガ、現状ニ於キマシテハ、ドウモ此儘デハイカヌノデヤナイカト考ヘマス、ソレ故ニ大藏當局ト致シマシテモ、其考ヲ以チマシテ居ルノデアリマスガ、政府ニ於キマシテモ御承知ノ通り此米ノ需給調節ヲ圖ルコトニ付テハ、一ツノ機關ヲ設ケマシテ、根本カラ此處ノ研究ヲ致シテ立テ直シマシテ見ヤウ、斯ウ云フノデアリマス、然ラバニ運用資金ガ少イモノデアリマスカラ、成ルベク大藏當局トシテハ少イ額ニシテ貴ヒタイト考ヘテ居ルノデアリマス、併シ又一面農林當局カラ見マシテ全國ノ米ノ關係、農家ノ關係等ヲ考慮イタシマシテ、此處ニドウシテモ活躍シ得ラレル金ガ一億ハ無クテハナラヌ、斯ウ云フ大體ノ押ヘデアリマシテ、ソレニ對シテ一ツノ應急方法ノ意味ヲ以チマシテ、此處ニ更ニ七千万圓ヲ殖ヤス、サウシテ根本ニ付キマシテハ今少シク調査研究シテ見、本カラ少シ考ヘ直シテ見タイ、斯ウ云フコトニ考ヘマシタノデアリ

マス、ソレデアリマスカラ、先日モ議場ニ於テ御質問ガアリマシタガ、成ルホド此處ニ七千万圓ノ借入金ヲ、斯ノ如キモノニ對シテ殖ヤスト云フコトニナリマスレバ、他ノ方面カラ見マスレバ或ハ或ル點ニ對シテ宜クナイ影響ヲ及ボサンモノデアルト明言ハ出來ナイノデアリマスガ、又他ノ半面ニ於キマシテ、此米ノ需給調節……日本國民ノ食糧品ノ大切ナル是ハ問題デアリマスカラ、其方面ヲ考ヘマシテ、只今ノ所是ダケハ認ムベキモノデアルト諸方面カラ考ヘテ、大藏當局トシテハ同意イタシテ居ル次第デアリマス、是ダケ御答イタシマス、尙アリマスレバ又御答申上ゲルコトニ致シマス

○委員長(子爵渡邊千冬君) チョットモウ一ツ私カラ……米穀特別會計法ノ借入金ノ中デ、今マデノ位損ヲシタノデアリマスガ、只今デナクテモ御知セ願ヒタイ、ソレカラ外ニ斯ウ云フ工合ニヤッテ居リマス特別會計デ損ヲシテ居ル、計算ノ明ニ出テ居ルモノガアリマシタラ、ソレモ御知セ願ヒタイ

○湯地幸平君 今ト同ジヤウナモノデ……是ハ今デナクテモ宜シウゴザイマスガ、此次迄ニ、米ヲ買上ゲラレタノガ何回ニナツテ居ルカ知リマセヌガ、先ヅ私ハ最近三回位ノ所デ三回乃至五回デ宜シウゴザイマシタガ、買ヒ上ゲタ年月日ト其買上ゲタ米ノ數、

何十万石買上ゲラレタカ、ソレカラ此買上ゲル前一箇年內ノ米ノ最高ノ代價ト最低ノ代價、買上ゲ後一箇年內ノ一番高イ時ト、安イ時、ソレカラ其前後ノ米ノ貯藏高、ドノ位米ヲ貯藏シテ居リマシタカ、同時ニ買上ゲタ價格、斯ウ云フモノ、調査ヲ一ツ願ヒタイ、詰リ目的ハ米ノ買上ゲニ依テ果シテ米ガ安クナルカ、ドレ位ノ影響ガアルカナイカ、是ヲ見ル目的デスカラ、其外ニマダ參考トナルベキ米ヲ買上ゲタガ爲ニ米ノ價格ガ上ツタトカ下ツタトカ云フ參考ニナルコトガアレバ、併セテ御市シテ願ヒタイ、ソシテ斯ウ云フ大部ナ御調査デアリマスガ、是ハ中ミ見ル暇モアリマセヌカラ、極ク簡單ニシテ見易イヤウニシテ御願ヒタイ、モウ一ツデス、七千万圓ト云フモノ、根據、ソレヲ精密ニ何處カラ割出シテドウシテサウ云フ金ト云フコトニナツタノデアルカ、ソレハ統計的數字のニ御市シテ願ヒタイ、ソレハ此次デ宜シウゴザイマス

○政府委員(大口喜六君) 只今ノ御要求ノ點ハ出來マスダケ調ベマスガ、特別會計ハ無論大藏省デ管理イタシテ居リマスルガ、仕事ハ銘々當局省デヤッテ居リマスカラ只今ノヤウナコトデ農林省ノ方ニ打合セマシテ、出來ルダケノコトヲ致シタイ、又委員長カラノ御問ノ損害ノコトニ付キマシテモ私ノ方デ管理ハ致シテ居リマスガ、農林省

ノ方デ其局ニ當ッテ居リマスルカラ、此方ニ
モヨク當リマシテ、調べマシテ申上ゲマス、
ソレカラ他ノ損害ノモ、出来マス限リ他ノ
特別會計ニ當リマシテ御答イタスヤウニ致
シタイト思ヒマス

○山田惠一君 私ハチヨット申上ゲマスガ、
御伺ヒ致シタイノハ、臺灣總督府ト朝鮮總
督府ノ政務官ニ御尋ネ致シタイノデスガ、
ドナタカ存ジマセヌノデ、今日デナクテモ
宜シウゴザイマス、明日デモ宜シウゴザイ
マスガ、成ルベク御出掛ヲ願ヒタイ

○委員長(子爵渡邊千冬君) ソレデハ政府
ノ方デドウカ…本日ハ本會議ノ方ニモ重
要ナ議案モアリマスルシ、大分其方ニ出席
サレナケレバナラヌ方モアリマス、農林大
臣モ其爲ニ御差支デアリマスカラ、旁、今日
ハ是ニテ散會イタシマス、明後日開會イタ
シマス

午後四時二分散會

出席者左ノ如シ

委員長 子爵渡邊 千冬君
副委員長 男爵東郷 安君
委員

侯爵大隈 信常君
子爵松平 直平君
子爵大河内正敏君
男爵松岡 均平君
男爵近藤 滋彌君

志村源太郎君

室田 義文君

湯地 幸平君

加藤政之助君

山田 惠一君

國務大臣

山本悌二郎君

政府委員

大藏政務次官 大口 喜六君

農林政務次官 東 武君

農林省農務局長 松村眞一郎君

農林省山林局長 入江 魁君

農林書記官 井野 碩哉君

説明員

間部 彰君

昭和四年三月二十九日印刷

昭和四年三月三十日發行

貴族院事務局

印刷者 内閣印刷局